

令和元年度

# 水道用水供給事業年報

東総広域水道企業団

# 目 次

第1 概況	
1 東総広域水道用水供給事業の経緯	
(1) 沿革	2
(2) 事業計画の概要	2
(3) 事業の経過	3
(4) 創設事業の概要	4
(5) 創設事業計画	5
2 水源	
(1) 水源の状況	6
(2) 水利権	9
(3) 水利権協議の経過	9
3 水道施設	
(1) 水系統図	10
(2) 水道施設の概要	11
第2 事業概要・組織	
1 令和元年度の事業概要	16
2 組織	
(1) 組織	19
(2) 機構	19
(3) 職員構成状況	20
(4) 事務分掌	21
第3 業務	
1 業務量	
(1) 業務量の状況	24
(2) 構成団体別給水量	24
2 浄水処理薬品	
(1) 次亜塩素酸ナトリウム	25
(2) ポリ塩化アルミニウム	26
(3) 粉末活性炭	26
(4) 硫酸	26
3 電力	27
第4 水質	
1 水質試験概要	
(1) 検査地点と頻度	30

(2) 主要試験機器	30
2 令和元年度の水質検査結果	
(1) 水質基準項目	31
(2) 水質管理目標設定項目	32
(3) その他	32
第5 財務	
1 財務諸表	
(1) 決算状況調書	34
(2) 比較損益計算書	36
(3) 比較貸借対照表	37
(4) 費用構成表	38
(5) 経営分析	39
2 給水収益	
(1) 基本料金	40
(2) 使用料金	40
(3) 料金計	40
3 資金残高	41
4 令和元年度建設改良工事等の概要	
(1) 建設工事	42
(2) 保存工事	42
5 固定資産明細書	
(1) 有形固定資産	43
(2) 無形固定資産	43
6 企業債	
(1) 企業債明細書	44
(2) 利率別借入先別現在高	49
7 構成団体からの繰入金受入状況	
(1) 他会計補助金	50
(2) 出資金	50
(3) 繰入金計	50
8 給水料金	
(1) 現行給水料金制度の概要	51
(2) 料金の推移	51

# 第 1 概況

## 1 東総広域水道用水供給事業の経緯

### (1) 沿革

東総広域水道企業団は、千葉県北東部いわゆる最下流に位置する銚子市、旭市（旧旭市、旧干潟町、旧海上町、旧飯岡町）、東庄町の2市1町で構成されております。

当時、この地域は銚子市が昭和13年に給水開始しているのに対し、他市町は東庄町が住金団地へ給水するため一部普及しているのみでそれ以外の市町は、地下水を水源として簡易水道や井戸水を利用し飲料水として使用しておりました。

その地下水源を飲料水として将来にわたり使用することは量的、質的に問題があり、一刻も早く上水道の布設が望まれておりました。

その後、昭和38年に銚海広域行政連絡協議会において、上水道布設問題が取り上げられたことを初めとして、幾度となく検討を重ねた結果、企業団方式による用水供給事業を行うことを目的に、昭和48年3月に設立されました。

以降、創設事業に着手し、昭和56年、1市4町に給水を開始し、平成2年から全構成団体に給水を開始しました。

### (2) 事業計画の概要

当企業団は、2市4町の共同事業体として昭和48年3月に設立され当時の総事業費は70億円で、昭和51年度の給水開始を目途に創設事業に着手しました。

しかし、この間石油危機に端を発した諸物価の高騰に伴う建設資材等の増大、水源取得の計画変更や水源水質の異臭味に苦慮し、加えて平成4年に水質基準の改正があり、質の高い水道水が求められる時代になりました。

その後、水源対策として、平成17年度に高度浄水施設が完成し、高度浄水処理水の供給を開始しています。

平成27年度に、今後の水需要について検討した結果、既設の施設での対応が可能であることから、平成28年度以降に予定していた工事を中止し、創設事業を終了しました。

なお、終了に伴い創設事業費は、159億204万7千円になっております。

(3) 事業の経過

昭和48年 3月	東総広域水道企業団設立許可申請
昭和48年 3月	千葉県知事から企業団の設立許可
昭和48年 3月	東総広域水道用水供給事業経営認可申請
昭和48年 3月	厚生大臣から認可を得る
昭和49年 1月	浄水場建設工事に着手
昭和50年 5月	送水管布設工事着手
昭和54年 4月	黒部川総合開発事業に関する基本協定書締結
昭和56年 2月	最大取水量毎秒0.108 $\text{m}^3$ 暫定水利権取得
昭和56年 9月	経営変更認可申請(創設変更(取水地点の変更))
昭和56年 9月	用水供給料金決定(基本料金48円/ $\text{m}^3$ 、使用料金80円/ $\text{m}^3$ (逓減制基本水量を超えると60円))
昭和56年 9月	厚生大臣から変更認可を得る
昭和56年10月	構成団体(一部)へ給水開始
昭和57年 3月	企業団事業等に対する費用負担等に対する協定書を千葉県と締結(工業用水の減量変更)
平成元年 4月	用水料金改定(基本料金52円/ $\text{m}^3$ 、使用料金48円/ $\text{m}^3$ (逓減制廃止)、消費税3%(外税方式))
平成 3年 3月	最大取水量毎秒0.568 $\text{m}^3$ 安定水利権取得(黒部川貯水池)
平成 4年 3月	最大取水量毎秒0.122 $\text{m}^3$ 安定水利権取得(奈良俣ダム)
平成 9年 4月	用水料金改定(基本料金55円/ $\text{m}^3$ 、使用料金44円/ $\text{m}^3$ 、消費税5%(外税方式))
平成14年 6月	第2回経営変更認可申請(浄水処理方法の変更)
平成14年 6月	厚生大臣から変更認可を得る
平成16年 6月	高度浄水施設工事着手
平成17年 7月	旭市合併(旭市、干潟町、海上町及び飯岡町)
平成18年 3月	高度浄水施設完成 高度浄水処理水供給開始
平成26年 4月	用水料金改定(基本料金55円/ $\text{m}^3$ 、使用料金44円/ $\text{m}^3$ 、消費税8%(外税方式))

令和元年10月 用水料金改定(基本料金55円/m<sup>3</sup>、使用料金44円/m<sup>3</sup>、消費税10%(外税方式))

(4) 創設事業の概要

ア 計画一日最大給水量：64,596m<sup>3</sup>

給水対象	一日最大給水量
銚子市	23,412m <sup>3</sup>
旭市	31,278m <sup>3</sup>
東庄町	9,906m <sup>3</sup>
計	64,596m <sup>3</sup>

イ 給水開始年月日

一部給水：昭和56年10月1日(旭市及び東庄町(新堀配水場))

昭和60年4月1日(東庄町(小南配水場))

全部給水：平成2年10月1日(銚子市)

ウ 工期：昭和48年度～平成27年度

エ 総事業費：159億204万7千円

オ 事業費及び財源内訳

単位：千円

事業費		財源	
貯水施設費	5,653,784	国庫補助金	4,105,498
浄水施設費	6,255,644	企業債	8,928,000
送水施設費	1,509,767	出資金	2,393,250
水質検査施設費	42,550	自己財源	475,299
用地及び補償費	157,941		
付帯施設費	102,810		
工事雑費	275,423		
事務費	1,904,128		
計	15,902,047	計	15,902,047

## (5) 創設事業計画

単位：千円

	工 種	事 業 量	事 業 費	年 度
				27年度まで
施 工 事 業	工 事 費		13,997,919	13,997,919
	貯水施設費		5,653,784	5,653,784
	黒部川貯水池		4,884,000	4,884,000
	黒部川貯水池	単独分	18,315	18,315
	霞ヶ浦導水事業		751,469	751,469
	浄水施設費		6,255,644	6,255,644
	高度浄水施設	1式	3,103,801	3,103,801
	硫酸注入設備	1式	109,337	109,337
	着水井	1池	14,800	14,800
	沈でん池・急速ろ過池	4池・12池	421,211	421,211
	沈でん池設備	1式	146,631	146,631
	急速ろ過設備	1式	240,700	240,700
	浄水池	2池	114,887	114,887
	管理本館	1棟	229,965	229,965
	送水ポンプ室及び電気室	1棟	139,140	139,140
	送水ポンプ設備	送水7台 表洗2台	114,140	114,140
	場内連絡管	1式	40,963	40,963
	薬品注入設備	1式	213,190	213,190
	電気計装設備	1式	874,450	874,450
	場内外計装設備	1式	282,318	282,318
	汚泥処理設備	1式	203,611	203,611
	排泥槽	1槽	6,500	6,500
	送水施設費	32,652.21	1,509,767	1,509,767
	送水管 900mm	1,327.26	138,601	138,601
	送水管 800mm	3,845.50	260,235	260,235
	送水管 700mm	183.00	9,377	9,377
	送水管 600mm	5,694.00	318,622	318,622
送水管 500mm	8,940.58	306,598	306,598	
送水管 400mm	12,661.87	476,334	476,334	
水質検査施設費		42,550	42,550	
水質検査設備	1式	42,550	42,550	
用地及び補償費		157,941	157,941	
浄水場用地等		157,941	157,941	
附帯施設費		102,810	102,810	
車庫及び倉庫	1棟	25,800	25,800	
門及び周囲柵その他		77,010	77,010	
工事雑費		275,423	275,423	
設計及び調査等		275,423	275,423	
事 務 費		1,904,128	1,904,128	
計		15,902,047	15,902,047	



## 2 水源

### (1) 水源の状況

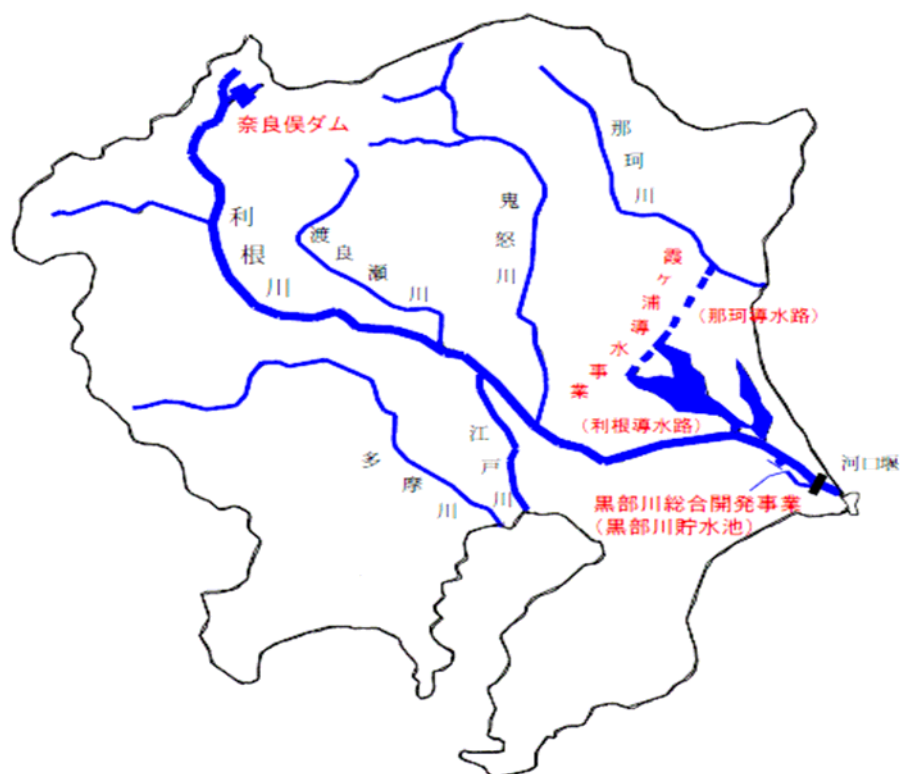
昭和48年4月に着手した創設事業の水源は、計画目標年次において一日最大取水量 $69,500\text{m}^3$  ( $0.804\text{m}^3/\text{秒}$ )の取水を必要とし、これについては、国が進める「利根川水系及び荒川水系における水資源開発基本計画」に基づく水資源開発で措置することで計画されました。

その結果、千葉県が利根川水系黒部川に建設した黒部川総合開発事業(平成元年完成)に $0.568\text{m}^3/\text{秒}$ 、独立行政法人水資源機構が利根川水系檜俣川に建設した奈良俣ダムに $0.122\text{m}^3/\text{秒}$ 及び国土交通省が建設中の霞ヶ浦導水事業(那珂川下流部～霞ヶ浦～利根川下流部を連絡する流況調整河川(平成27年度完成予定))に $0.114\text{m}^3/\text{秒}$ の合わせて $0.804\text{m}^3/\text{秒}$ の水配分が得られました。

その後、霞ヶ浦導水事業については、平成19年度の水道水源開発施設整備費国庫補助事業の再評価の実施にあたり作成した水需要の推計では、社会経済情勢等の変化により、霞ヶ浦導水事業に参画した当初の見込みと大幅に乖離した状況であり、本水源の水需要が発生する見込みはないため、国土交通省に対し本事業への参画を中止する旨の要望をいたしました。

平成28年2月12日付けで「霞ヶ浦導水事業計画の変更について」の案が示され、平成28年3月31日付けで変更が確定し、当企業団の事業からの撤退が認められました。

#### ア 水源図



イ 水源別水量

水 源 名	配 分 量
黒部川総合開発事業	49,100m <sup>3</sup> /日 (0.568m <sup>3</sup> /秒)
奈良俣ダム建設事業	10,550m <sup>3</sup> /日 (0.122m <sup>3</sup> /秒)
霞ヶ浦導水事業	0
計	59,650m <sup>3</sup> /日 (0.690m <sup>3</sup> /秒)

ウ 水源の概要

(ア) 黒部川総合開発事業

所在地	千葉県香取市一之分目地先～香取郡東庄町新宿地先	
河川名	黒部川	
施行主体	千葉県	
流域面積	102.6km <sup>2</sup>	
総量	3,800千m <sup>3</sup>	
有効量	1,060千m <sup>3</sup>	
新規都市用水量	0.63m <sup>3</sup> /秒	
建設費	120億4,500万円	
建設負担率	40.7%	
工期	昭和53年度～平成元年度	
利水者	東総広域水道企業団	0.568m <sup>3</sup> /秒
	香取市	0.062m <sup>3</sup> /秒

(イ) 奈良俣ダム建設事業

所在地	群馬県利根郡水上町大字藤原字奈良俣	
河川名	檜俣川	
施行主体	水資源機構	
型式	ロックフィルダム	
流域面積	95.4km <sup>2</sup>	
総貯水量	90,000千m <sup>3</sup>	
有効貯水量	85,000千m <sup>3</sup>	
新規都市用水量	8.695m <sup>3</sup> /秒	
堤高	158m	
堤頂長	520m	
建設費	1,352億円	
建設負担率	1.1%	
工期	昭和48年度～平成10年度(平成3年概成)	

利水者	東総広域水道企業団	0.122m <sup>3</sup> /秒
	群馬県(工水含む)	2.720m <sup>3</sup> /秒
	茨城県	0.179m <sup>3</sup> /秒
	千葉県	1.328m <sup>3</sup> /秒
	埼玉県	0.951m <sup>3</sup> /秒
	東京都	2.070m <sup>3</sup> /秒
	神崎町	0.020m <sup>3</sup> /秒
	印旛郡市広域市町村圏事務組合	0.505m <sup>3</sup> /秒
	長門川水道企業団	0.100m <sup>3</sup> /秒
	九十九里地域水道企業団	0.135m <sup>3</sup> /秒
	北千葉広域水道企業団	0.200m <sup>3</sup> /秒
	高崎市	0.115m <sup>3</sup> /秒
	みどり市	0.250m <sup>3</sup> /秒

(ウ) 霞ヶ浦導水事業(内容については、平成27年度末時点における事業計画による。)

所在地	茨城県水戸市渡里町地先～稲敷郡結佐地先	
河川名	利根川、那珂川、霞ヶ浦	
施行主体	国土交通省	
新規都市用水量	9.026m <sup>3</sup> /秒	
建設費	1,900億円	
建設負担率	0.4%	
工期	昭和60年度～平成35年度	
利水者	東総広域水道企業団	0
	東京都	1.400m <sup>3</sup> /秒
	千葉県(工水)	0.400m <sup>3</sup> /秒
	千葉市	0
	九十九里地域水道企業団	0.340m <sup>3</sup> /秒
	印旛郡市広域市町村圏事務組合	0.746m <sup>3</sup> /秒
	埼玉県	0.940m <sup>3</sup> /秒
	茨城県(工水含む)	5.200m <sup>3</sup> /秒

※ 水道施設整備事業の再評価(霞ヶ浦導水事業)を、平成18、19年度に実施しました。再評価の実施にあたり作成した水需要計画では、社会経済情勢等の変化により、当該事業に参画した当初の見込みと大幅に乖離した状況であり、本水源の水需要が発生する見込みはなく、参画を中止する結果となりました。

- ・平成19年6月 国土交通省関東地方整備局長へ参画中止の要望書を提出
- ・平成28年2月 霞ヶ浦導水事業事業計画の変更(案)が提示される  
変更内容は、工期の変更及び当企業団と千葉市の撤退について
- ・平成28年3月 霞ヶ浦導水事業計画の変更が確定する  
当企業団の撤退が認められました

(2) 水利権

現在、黒部川総合開発事業と奈良俣ダム建設事業の合わせて39,053<sup>m</sup>³/日(0.452<sup>m</sup>³/秒)について、令和2年3月まで安定水利権の許可を得ています。

(3) 水利権協議の経過

河川法に基づく協議の経過並びに協議事項は、次のとおりである。

事業名	許可年月日及び番号	許可水源及び水量	許可期限及び条件
東 総 広 域 水 道 用 水 供 給 事 業	年月日：昭和56年2月9日 番号：建設省関地河政発第3号	水源：奈良俣ダム建設事業 水量：0.108 <sup>m</sup> ³/秒	期限：昭和57年3月31日 条件：暫定取水
	年月日：昭和57年8月9日 番号：建設省関地河政発第28号	水源：奈良俣ダム建設事業 水量：0.122 <sup>m</sup> ³/秒	期限：昭和58年3月31日 条件：暫定取水
	年月日：昭和58年5月2日 番号：建設省関地河政発第21号	水源：奈良俣ダム建設事業 水量：0.122 <sup>m</sup> ³/秒	期限：昭和59年3月31日 条件：暫定取水
	年月日：昭和59年8月17日 番号：建設省関地河政発第35号	水源：奈良俣ダム建設事業 水量：0.174 <sup>m</sup> ³/秒	期限：昭和62年3月31日 条件：暫定取水
	年月日：昭和62年11月25日 番号：建設省関地河政発第35号	水源：奈良俣ダム建設事業 水量：0.236 <sup>m</sup> ³/秒	期限：昭和62年3月31日 条件：暫定取水
	年月日：平成3年3月30日 番号：建設省関地河調発第6号	水源：黒部川総合開発事業 水量：0.568 <sup>m</sup> ³/秒	期限：平成12年3月31日 条件：安定取水
	年月日：平成4年3月31日 番号：建設省関地河調発第10号	水源：奈良俣ダム建設事業 水量：0.122 <sup>m</sup> ³/秒 水源：黒部川総合開発事業 水量：0.568 <sup>m</sup> ³/秒	期限：平成12年3月31日 条件：安定取水
	年月日：平成8年3月15日 番号：7建設省関地河調発第39号	水源：奈良俣ダム建設事業 水量：0.122 <sup>m</sup> ³/秒 水源：黒部川総合開発事業 水量：0.568 <sup>m</sup> ³/秒	期限：平成12年3月31日 条件：安定取水
	年月日：平成13年6月29日 番号：12国関整水第163号の2	水源：奈良俣ダム建設事業 水量：0.122 <sup>m</sup> ³/秒 水源：黒部川総合開発事業 水量：0.568 <sup>m</sup> ³/秒	期限：平成22年3月31日 条件：安定取水
	年月日：平成28年9月5日 番号：27国関整水第224号の4	水源：奈良俣ダム建設事業 水量：0.122 <sup>m</sup> ³/秒 水源：黒部川総合開発事業 水量：0.330 <sup>m</sup> ³/秒	期限：令和2年3月31日 条件：安定取水

### 3 水道施設

#### (1) 送水系統図



(2) 水道施設の概要

ア 笹川浄水場

概 要	
所在地	香取郡東庄町笹川ろ1番地
計画浄水量	69,500m <sup>3</sup> /日(最大0.804m <sup>3</sup> /秒)
高度処理計画浄水量	49,400m <sup>3</sup> /日(返送水2,900m <sup>3</sup> /日含む)
敷地面積	30,505m <sup>2</sup> (33,413.54m <sup>2</sup> (赤道等含む))
計画水量(高度浄水処理施設)	
計画一日最大給水量	45,800m <sup>3</sup>
計画有収率	99.2%
計画一日最大送水量	45,800m <sup>3</sup> ÷99.2%=46,169m <sup>3</sup> ≒46,200m <sup>3</sup>
浄水場内作業用水量	送水量の7.0% = 3,200m <sup>3</sup> /日
浄水場内損失水量	送水量の0.7% = 300m <sup>3</sup> /日
返送水量	送水量の6.3% = 2,900m <sup>3</sup> /日
	(既設 : 送水量の4.5%=2,100m <sup>3</sup> /日)
	(高度処理 : 送水量の1.8%= 800m <sup>3</sup> /日)
計画一日最大処理水量	46,200m <sup>3</sup> ×(1+0.07)=49,434m <sup>3</sup> ≒49,400m <sup>3</sup>
計画一日最大取水量	46,200m <sup>3</sup> ×(1+0.007)=46,523m <sup>3</sup> ≒46,500m <sup>3</sup>

イ 浄水施設

施設名	概 要
粉末活性炭接触池 (高度浄水処理施設)	構造 : RC造り×2池(有効容量 : 2,171.80m <sup>3</sup> ) 型式 : 上下迂流式
薬品混和池 (旧着水井)	構造 : RC造り×1池(有効容量 : 67.2m <sup>3</sup> )
フロック形成池	構造 : RC造り×2池(1系列1池)(有効容量 : 2,000m <sup>3</sup> ) 型式 : 上下迂流式
薬品沈でん池	構造 : RC造り×4池(1系列2池)(有効容量 : 4,796m <sup>3</sup> ) 型式 : 横流式、傾斜板沈降装置、汚泥自動掻寄装置
急速ろ過池	構造 : RC造り×12池(1系列3池) 型式 : 重力式オートフィルター(洗浄方法 : 表面洗浄(固定式)と逆流洗浄の併用)
中間ポンプ設備 (高度浄水処理施設)	中間ポンプ棟(水槽、ポンプ室、電気室、水質発信機室) 構造 : RC造り、地下水槽、地上2階(延床面積 : 793.11m <sup>2</sup> )  ポンプ井 構造 : 地下RC造り×2池(1系列1池)(有効容量 : 1,080m <sup>3</sup> ) 設備 : ポンプ設備(φ400mm水中ポンプ×4台(常用2台、予備2台))  逆洗ポンプ井 構造 : 地下RC造り×2池(1系列1池)(有効容量 : 383m <sup>3</sup> ) 設備 : ポンプ設備(φ350mm逆洗水中ポンプ×2台(予備1台)、φ200mm表洗水中ポンプ×2台(予備1台))
粒状活性炭設備 (高度浄水処理施設)	吸着棟(操作室、配管室、吸着槽) 構造 : RC造り、地上2階、地下1階(延床面積 : 832.81m <sup>2</sup> )  吸着槽 構造 : RC造り×8池(予備2池)(面積22.95m <sup>2</sup> /池) 形式 : 重力式下向流固定床方式

施設名	概要
浄水池	構造：RC造り×2池(有効容量：3307.8m <sup>3</sup> )
管理本館	管理室、中央監視制御室、薬品貯蔵及び注入機室(薬品注入設備：PAC注入装置、次亜塩素酸ソーダ注入装置、苛性ソーダ注入装置)、水質試験室、水質発信機室、コントローラ室、電気室 構造：RC造り、地上2階(延床面積：1,482.6m <sup>2</sup> )
硫酸注入機棟	構造：RC造り、地上1階(延床面積：55.35m <sup>2</sup> ) 設備：硫酸注入装置
粉末活性炭注入機棟 (高度浄水処理施設)	構造：ALC鉄骨造り、地上3階(延床面積228.0m <sup>2</sup> ) 設備：粉末活性炭注入装置、水質発信機室
新電気棟	構造：ALC鉄骨造り、地上1階(延床面積198.0m <sup>2</sup> ) 設備：受変電設備、変圧器、付帯設備等

#### ウ 排水処理施設

施設名	概要
排水渠 (急速ろ過池用)	構造：RC造り(有効容量：459.5m <sup>3</sup> )
返送ポンプ井 (排水渠用)	構造：RC造り×1池(有効容量：57.75m <sup>3</sup> ) 設備：ポンプ設備(φ100mm汚水用水中ポンプ×3台(予備1台))
洗浄排水池 (粒状活性炭用)	構造：RC造り×2池(有効容量：770m <sup>3</sup> ) 設備：攪拌機(1段バドル羽根式×4台)、ポンプ設備(φ100mm汚水用水中ポンプ×2台(予備1台))
汚泥引抜ポンプ室	構造：RC造り(延床面積15.0m <sup>2</sup> ) 設備：ポンプ設備(φ125×100mm片吸込渦巻ポンプ×2台(予備1台))
濃縮槽	構造：RC造り×2槽(有効容量：760.5m <sup>3</sup> /槽) 設備：ポンプ設備(φ100×80mmSCポンプ×3台(予備1台))
天日乾燥床	構造：RC造り×8床(総有効容量：2,700m <sup>3</sup> 、総面積：4,500m <sup>2</sup> ) (1～5号床：有効容量 270m <sup>3</sup> /床、面積 450m <sup>2</sup> /床) (6～8号床：有効容量 450m <sup>3</sup> /床、面積 750m <sup>2</sup> /床)

#### エ 送水施設

施設名	概要
送水ポンプ棟	電気室、ポンプ室、発電機室 構造：RC造り、地上1階・地下1階(延床面積：607.04m <sup>2</sup> ) 設備：ポンプ設備(φ250×150mm両吸込渦巻ポンプ(送水用)×5台(予備1台)、φ50mm湿式真空ポンプ×2台(予備1台))、自家発電設備(カスタービン式非常用予備発電装置(出力：1,250kVA))
送水管	口径：φ900、800、700、600、500、400mm 総延長：約32.5km (ダクタイル鋳鉄管(φ900、800、700、600、500、400mm)：約28.1km) (鋼管(φ900、800、600、400mm)：約1.3km) (石綿セメント管(φ400mm)：約3.1km)

オ 取水施設(水資源機構管理)※上水、農水共同施設

施設名	概要
笹川取水口	所在地：香取郡東庄町大字笹川地先 設備：スライド式樋管ゲート×2門、2連沈砂池(RC造り)、スライド式沈砂池ゲート×2門、自動除じん機(ネットスクリーン)
導水路	口径：φ1,800mm 総延長：834m
東庄揚水機場	所在地：香取郡東庄町笹川ろ81番地 設備：吸水槽(RC造り)、機場建屋(RC造り、地下2階、地上2階(延床面積：1,201㎡)、水道用ポンプ設備(φ300mm横軸片吸込渦巻ポンプ×5台)、農水用ポンプ設備(φ600×400mm横軸両吸込渦巻ポンプ×3台)

カ 配水場施設

団体名	配水場名	概要
銚子市	銚子市諸持町受水配水場	構造：PC造り(有効容量：10,000㎥) 所在地：銚子市諸持町803番地 給水開始：平成2年10月
旭市	旭市旭配水場	構造：全地下式RC造り(有効容量：5,040㎥(1,680㎥×3池)) 所在地：旭市二の2791番地 給水開始：昭和56年10月
	旭市干潟配水場	構造：PC造り(有効容量：1,226㎥) 所在地：旭市さくら台1145番地4 給水開始：昭和56年10月
	旭市海上配水場	構造：既配水場 PC造り(有効容量：783㎥(低区)、478㎥(高区)) 新配水場 ステンレス製 平成30年12月共用開始 有効容量：1,100㎥ 所在地：旭市蛇園5512番地2 給水開始：昭和56年10月
	旭市飯岡配水場	構造：RC造り(有効容量：1,920㎥(960㎥×2池)) 所在地：旭市塙1135番地1 給水開始：昭和56年10月
東庄町	東庄町新堀配水場	構造：PC造り(有効容量：2,560㎥) 所在地：東庄町羽計2040番地 給水開始：昭和56年10月
	東庄町水道小南配水場	構造：RCドーム付き高架円形PC造り(有効容量：1,070㎥) 所在地：東庄町小南3021番地1 給水開始：昭和60年4月



## 第2 事業概要・組織

## 1 令和元年度の事業概要

### ア 総括事項

東総広域水道用水供給事業は、構成市町(銚子市、旭市及び東庄町)へ安全で良質な水道水を安定的に供給するために、耐震化と併せた老朽化施設の再構築等に努めております。

令和元年度の建設改良工事は、電気及び計装設備更新事業として中央監視制御設備(浄水及び送水ポンプ設備)等更新工事、また、本年度より着手した送水管更新事業の送水主幹線呼び径800mm送水管更新工事等を実施し、総額で約6億5,154万円を執行しました。

保存工事としては、急速ろ過池平底弁調査工事、沈でん池クラリファイヤー(No.1)修繕工事等を実施し、総額で約4,521万円を執行しました。

次に、本年度の業務の状況については、銚子市においては年間有収水量が前年度より0.4%の増、旭市は0.4%の増、東庄町は1.3%の増となり、全体では前年度比0.5%の増となりました。

また、財務状況においては、収益的収支のうち収入は、前年度比△20.9%の減となりました。これは、本年度より3カ年の暫定措置として給水料金の算出に係る基本水量を引き下げたことにより、給水収益が大幅な減となり、併せて前年度計上の霞ヶ浦導水事業からの撤退に係る国庫補助金の収益化額の減額が主な要因となっています。

支出においても前年度計上の霞ヶ浦導水事業からの撤退に係る支出済負担金の費用化額の減額により、前年度比△34.8%の減となりました。

この結果、当年度の損益収支については、予算と比較し、収入は年間有収水量の減少により給水収益が減となり、一方で退職給付引当金戻入額等が増となりましたが、収入全体としては減となりました。

支出では、黒部川貯水池の水源水質が良好であったことから薬品費注入量の減少による薬品費の減、浄水場発生汚泥処分・粒状活性炭再生業務費等の減により、支出全体として減となったため、当年度は約1億419万円の純利益となりました。

また、資本的収支のうち収入は、電気及び計装設備更新事業と送水管更新事業の財源である企業債の増により、前年度比14.1%の増、収入全体では、前年度比10.2%の増となりました。

支出は、建設改良費において、電気及び計装設備更新事業として実施している中央監視制御設備(浄水及び送水ポンプ設備)等更新工事、送水管更新事業として実施している送水主幹線呼び径800mm送水管更新工事等により前年度比6.9%の増、支出全体で前年度比3.8%の増となりました。

## イ 業務の概要

水道用水供給の状況については、年間送水量が9,421,338<sup>m</sup> (対前年度41,302<sup>m</sup>、0.4%の増)で、このうち年間有収水量は9,365,365<sup>m</sup> (対前年度50,045<sup>m</sup>、0.5%の増)となりました。

また、一日平均送水量は25,741<sup>m</sup> (対前年度42<sup>m</sup>、0.2%の増)で、一日最大送水量は、1月9日に記録した30,141<sup>m</sup> (対前年度△223<sup>m</sup>、0.7%の減)となりました。

## ウ 工事の概要

建設改良工事として、ろ過池逆洗補給水ポンプ等更新工事、中央監視制御設備（浄水及び送水ポンプ設備）等更新工事、送水主幹線呼び径800mm送水管更新工事、粒状活性炭保管庫築造工事で約6億5,154万円を執行しました。

保存工事としては、急速ろ過池平底弁調査工事、沈でん池クラリファイヤー(No.1)修繕工事、東庄町新堀配水場流量調整弁修繕工事、電気及び計装設備修繕工事、送水西幹線及び旭支線試掘調査工事、No.2粒状活性炭吸着槽集水装置修繕工事で約4,521万円を執行しました。

## エ 経理の状況

事業収益1,503,576,892円(対前年度△398,117,181円、20.9%の減)に対して、事業費用は、1,399,382,696円(対前年度△746,352,360円、34.8%の減)であり、差引き104,194,196円(対前年度348,235,179円、142.7%の増)の純利益が生じることとなりました。

事業収益の内訳は、営業収益1,401,464,479円(対前年度△114,815,026円、7.6%の減)、営業外収益87,832,100円(対前年度5,009,747円、6.0%の増)、特別利益14,280,313円(対前年度△288,311,902円、95.3%の減)となりました。

営業収益のうち給水収益は1,397,618,035円(対前年度△114,514,070円、7.6%の減)、その他の営業収益は3,846,444円(対前年度△300,956円、7.3%の減)となりました。

営業外収益のうち受取利息は348,082円(対前年度3,836円、1.1%の増)、補助金は5,000,000円(対前年度5,000,000円、皆増)、長期前受金戻入は81,369,227円(対前年度△597,140円、0.7%の減)、雑収益は1,114,791円(対前年度812,051円、268.2%の増)となりました。

特別利益はその他特別利益で14,280,313円(対前年度△288,311,902円、95.3%の減)となりました。

また、事業費用の内訳は、営業費用1,371,347,480円(対前年度△9,449,192円、0.7%の減)、営業外費用28,035,216円(対前年度△1,763,701円、5.9%の減)となりました。

営業費用のうち原水及び浄水費は621,482,870円(対前年度△51,908,026円、7.7%の減)、総係費は92,910,412円(対前年度14,310,473円、18.2%の増)、減価償却費は

613,280,809円(対前年度32,378,571円、5.6%の増)、資産減耗費は43,673,389円(対前年度△4,230,210円、8.8%の減)となりました。

営業外費用のうち支払利息は27,987,931円(対前年度△1,788,867円、6.0%の減)、雑支出は47,285円(対前年度25,166円、113.8%の増)となりました。

資本的収入は186,000,000円(対前年度17,281,000円、10.2%の増)であり、企業債186,000,000円(対前年度23,000,000円、14.1%の増)となりました。

また、資本的支出は755,682,617円(対前年度27,452,971円、3.8%の増)で、この内訳は、建設改良費684,850,815円(対前年度44,308,080円、6.9%の増)、企業企業債償還金70,831,802円(対前年度△8,324,109円、10.5%の減)となりました。

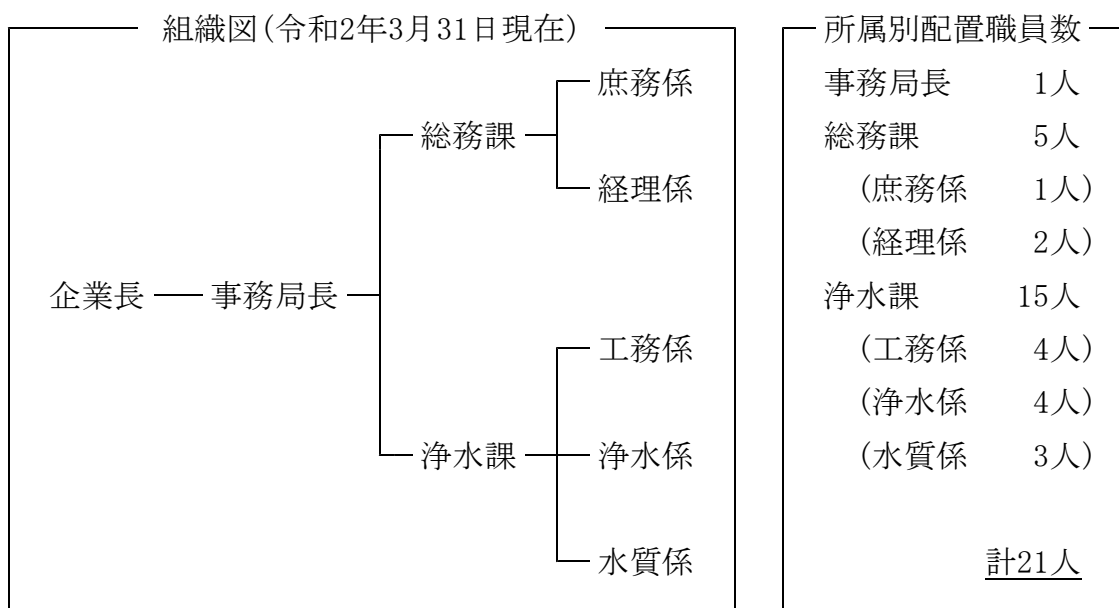
この結果、資本的収入額が資本的支出額に569,682,617円の不足を生じましたが、これについては、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額60,579,182円、減債積立金844,089円及び過年度分損益勘定留保資金508,259,346円で補てんしました。

## 2 組織

### (1) 組織

- ・構成団体 銚子市、旭市、東庄町(2市1町)
- ・議会 企業団の議会議員の定数は8人で、その議員は、企業長の属する関係市町以外の関係市町の長、関係市町の議会の議長及び関係市町の副市町長又は関係市町の議会の議員から当該関係市町の長が指名する者  
 議員数内訳：銚子市2人、旭市3人、東庄町3人
- ・執行機関
  - 企業長 企業団に執行機関の長として企業長が置かれている。企業長は、関係市町の長の協議により関係市町の長のうちから選任される。
  - 補助機関 企業団に企業長の権限に属する事務の執行を補助する企業職員が置かれており、企業長が任命し、その定数は条例で28人と定められている。  
 組織としては、総務課、浄水課を置き、各課に庶務係、経理係、工務係、浄水係及び水質係が置かれている。
  - 監査委員 企業団に監査委員が2名が置かれており、企業長が議会の同意を得て選任し、その任期は4年となっている。

### (2) 機構



(3) 職員構成状況(令和2年3月31日現在)

	企業団職員		派遣職員(銚子市)		計	
	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)
事務局長	1	5.0	0	0.0	1	4.8
課長	1	5.0	1	100.0	2	9.5
主幹	1	5.0	0	0.0	1	4.8
課長補佐	3	15.0	0	0.0	3	14.3
係長・主査	6	30.0	0	0.0	6	28.6
副主査	2	10.0	0	0.0	2	9.5
主任主事・主任技師	2	10.0	0	0.0	2	9.5
主事・技師	4	20.0	0	0.0	4	19.0
計	20		1		21	

(4) 事務分掌

総務課	庶務係	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 公印の保管に関する事。</li> <li>(2) 文書並びに物品の收受、発送、整理及び保管に関する事。</li> <li>(3) 条例、規則並びに規程の制定、改廃及び告示に関する事。</li> <li>(4) 議会に関する事。</li> <li>(5) 儀式及び交際に関する事。</li> <li>(6) 職員の任免、給与、勤務時間その他人事に関する事。</li> <li>(7) 職員の服務及び研修に関する事。</li> <li>(8) 職員の安全、衛生管理及び公務災害に関する事。</li> <li>(9) 職員共済組合及び総合事務組合等に関する事。</li> <li>(10) 職員の福利厚生に関する事。</li> <li>(11) 日本水道協会に関する事。</li> <li>(12) 職員の旅行命令及び旅費に関する事。</li> <li>(13) 各種統計資料の収集、整理及び保管に関する事。</li> <li>(14) 情報公開制度に関する事。</li> <li>(15) 広報に関する事。</li> <li>(16) 職員の被服貸与に関する事。</li> <li>(17) 庁舎等の管理及び取締(他の所管に属するものを除く。)に関する事。</li> <li>(18) 書庫及び図書等の管理に関する事。</li> <li>(19) 労務管理に関する事。</li> <li>(20) 車両の使用及び管理に関する事。</li> <li>(21) 資産の取得、管理及び処分に関する事。</li> <li>(22) 工事その他の請負契約に関する事。</li> <li>(23) 用地の占用、使用並びに工事施行に係る交渉及び補償等に関する事。</li> <li>(24) 土地の売買契約及び登記事務並びに土地の管理に関する事。</li> <li>(25) 機械器具及び備品等(他の所管に属するものを除く。)の維持管理に関する事。</li> <li>(26) 苦情処理に関する事。</li> <li>(27) 物品の調達に関する事。</li> <li>(28) 他の課及び係に属さない事項に関する事。</li> </ul>
	経理係	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 予算の編成及び実施計画書の作成に関する事。</li> <li>(2) 予算の執行統制に関する事。</li> <li>(3) 資金計画及び運用に関する事。</li> <li>(4) 業務状況の公表に関する事。</li> <li>(5) 計理状況の報告に関する事。</li> <li>(6) 経営分析及び財務諸表等の作成に関する事。</li> <li>(7) 決算に関する事。</li> <li>(8) 会計書類の審査、整理及び保管に関する事。</li> <li>(9) 固定資産の評価及び減価償却に関する事。</li> <li>(10) 固定資産台帳の整理及び保管に関する事。</li> <li>(11) 現金並びに有価証券の出納及び保管に関する事。</li> <li>(12) 公金取扱金融機関に関する事。</li> <li>(13) 監査及び出納検査等に関する事。</li> <li>(14) 企業債台帳の整理及び保管に関する事。</li> <li>(15) 水道料金制度に関する事。</li> <li>(16) 用水供給の契約及び使用水量の確認に関する事。</li> <li>(17) 料金、手数料並びに工事費その他収入金の納入通知書の作成及び発送に関する事。</li> <li>(18) 財政計画に関する事。</li> <li>(19) 基本計画並びに事業計画の調整及び統計調査に関する事。</li> <li>(20) 起債、補助金及び出資金の手続に関する事。</li> <li>(21) 年報作成に関する事。</li> <li>(22) 資材の出納及び保管(他の所管に属するものを除く。)に関する事。</li> </ul>

浄水課	工務係	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 事業の基本計画及び変更認可申請に関する事。</li> <li>(2) 水利権に関する事。</li> <li>(3) 供給水量計画及びその供給手続きに関する事。</li> <li>(4) 工事の設計、監督及び施工に関する事。</li> <li>(5) 用地の占用及び使用並びに工事施工に係る交渉に関する事。</li> <li>(6) 施設に関する占用及び使用の継続に関する事。</li> <li>(7) 起債及び補助事業等の資料の作成に関する事。</li> <li>(8) 工事関係等の資料の整理及び保管に関する事。</li> <li>(9) 工務係業務の統計に関する事。</li> <li>(10) 電気、機械設備等の保守点検及び総合調整に関する事。</li> <li>(11) 他の係に属さない事項に関する事。</li> </ul>
	浄水係	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 浄水、送水及び配水池受水施設の維持管理に関する事。</li> <li>(2) 浄水及び送水の運転管理に関する事。</li> <li>(3) 浄水処理薬品他所管資材の管理に関する事。</li> <li>(4) 取水量の計画及びその手続きに関する事。</li> <li>(5) 水道施設のパトロールに関する事。</li> <li>(6) 防災無線に関する事。</li> <li>(7) 浄水処理に係る水質計器の保守点検に関する事。</li> </ul>
	水質係	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 水質調査及び水源の管理に関する事。</li> <li>(2) 浄水試験方法の調査及び研究に関する事。</li> <li>(3) 浄水処理方法の調査及び研究に関する事。</li> <li>(4) 水質検査の実施及び受託に関する事。</li> <li>(5) 水質検査に係る薬品、ガス、機器及び備品等の管理に関する事。</li> <li>(6) 水質検査に係る統計及びデータ等の保存に関する事。</li> <li>(7) その他検査及び試験に関する事。</li> </ul>



## 第3 業務

# 1 業務量

## (1) 業務量の状況

	取水量(m <sup>3</sup> )		薬品混和池流量(m <sup>3</sup> )		送水量(m <sup>3</sup> ) (有効水量)		有収水量(m <sup>3</sup> )		無収水量(m <sup>3</sup> )		有収率(%)	
		対前年度比(%)		対前年度比(%)		対前年度比(%)		対前年度比(%)		対前年度比(%)		対前年度比(%)
平成29年度	9,311,545	101.63	10,258,602	100.86	9,210,790	102.10	9,156,277	102.11	54,513	100.51	99.4	100.0
平成30年度	9,510,365	102.14	10,460,828	101.97	9,380,036	101.84	9,315,320	101.74	64,716	118.72	99.3	99.9
令和元年度	9,518,142	100.08	10,502,710	100.40	9,421,338	100.44	9,365,365	100.54	55,973	86.49	99.4	100.1
平成31年4月	773,346	100.16	843,872	100.87	763,118	100.91	755,853	100.41	7,265	207.57	99.0	99.5
令和元年5月	813,348	103.48	897,945	103.30	801,694	103.35	798,408	103.50	3,286	75.51	99.6	100.2
〃 6月	784,558	99.16	877,895	100.37	776,030	100.50	772,223	100.61	3,807	81.57	99.5	100.1
〃 7月	814,185	94.53	901,481	94.72	802,720	95.78	798,331	95.83	4,389	87.43	99.5	100.1
〃 8月	859,342	102.64	943,102	102.19	834,844	102.69	829,003	102.68	5,841	105.32	99.3	100.0
〃 9月	801,387	103.07	894,942	104.23	783,394	101.89	778,647	101.78	4,747	125.28	99.4	99.9
〃 10月	796,827	100.28	889,139	101.56	792,515	100.09	787,842	100.11	4,673	96.61	99.4	100.0
〃 11月	766,074	98.54	839,414	96.90	765,947	99.51	761,165	99.47	4,782	106.57	99.4	100.0
〃 12月	796,556	99.30	873,130	98.82	795,843	99.16	791,863	99.19	3,980	94.65	99.5	100.0
令和2年1月	777,724	97.54	856,023	97.39	779,438	97.97	774,073	97.90	5,365	109.76	99.3	99.9
〃 2月	740,420	103.45	815,214	104.87	737,159	103.92	733,304	103.88	3,855	111.42	99.5	100.0
〃 3月	794,375	99.59	870,553	100.58	788,636	100.21	784,653	101.77	3,983	24.95	99.5	101.5

## (2) 構成団体別給水量

	銚子市(m <sup>3</sup> )		旭市(m <sup>3</sup> )		東庄町(m <sup>3</sup> )		計(m <sup>3</sup> )	
		対前年度比(%)		対前年度比(%)		対前年度比(%)		対前年度比(%)
平成29年度	1,706,820	100.58	5,958,377	102.57	1,491,080	102.05	9,156,277	102.11
平成30年度	1,725,140	101.07	6,047,419	101.49	1,542,761	103.47	9,315,320	101.74
令和元年度	1,732,729	100.44	6,070,401	100.38	1,562,235	101.26	9,365,365	100.54
平成31年4月	142,130	102.28	488,599	99.78	125,124	100.83	755,853	100.41
令和元年5月	148,260	104.22	519,769	103.08	130,379	104.41	798,408	103.50
〃 6月	144,530	103.96	500,984	100.09	126,709	99.00	772,223	100.61
〃 7月	146,900	96.22	517,781	95.80	133,650	95.54	798,331	95.83
〃 8月	153,130	102.75	537,314	102.90	138,559	101.75	829,003	102.68
〃 9月	140,961	99.80	504,765	102.32	132,921	101.84	778,647	101.78
〃 10月	144,080	99.38	511,910	99.26	131,852	104.41	787,842	100.11
〃 11月	140,850	99.16	492,626	98.94	127,689	101.90	761,165	99.47
〃 12月	148,750	99.05	512,867	98.78	130,246	100.97	791,863	99.19
令和2年1月	144,600	97.24	501,108	97.79	128,365	99.11	774,073	97.90
〃 2月	133,918	102.04	475,586	104.45	123,800	103.76	733,304	103.88
〃 3月	144,620	99.86	507,092	102.16	132,941	102.42	784,653	101.77

## 2 浄水処理薬品

### (1) 次亜塩素酸ナトリウム

#### ア 前塩

	平成30年度			令和元年度			増 減		
	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)
4月	836,558	5	0.0	843,872	50	0.0	7,314	45	0.0
5月	869,266	0	0.0	897,945	0	0.0	28,679	0	0.0
6月	874,698	0	0.0	877,895	0	0.0	3,197	0	0.0
7月	951,722	0	0.0	901,481	0	0.0	△50,241	0	0.0
8月	922,851	0	0.0	943,102	0	0.0	20,251	0	0.0
9月	858,595	0	0.0	894,942	6,497	1.0	36,347	6,497	1.0
10月	875,452	0	0.0	889,139	4,971	0.7	13,687	4,971	0.7
11月	866,248	2,592	0.4	839,414	3,171	0.5	△26,834	579	0.1
12月	883,546	3,352	0.5	873,130	3,317	0.5	△10,416	△35	0.0
1月	879,008	3,332	0.5	856,023	3,242	0.5	△22,985	△90	0.0
2月	777,355	2,933	0.5	815,214	3,098	0.5	37,859	165	0.0
3月	865,529	3,272	0.5	870,553	3,306	0.5	5,024	34	0.0
計	10,460,828	15,486	0.2	10,502,710	27,652	0.4	41,882	12,166	0.2

#### イ 中塩

	平成30年度			令和元年度			増 減		
	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)
4月	836,558	16,343	2.6	843,872	15,662	2.5	7,314	△681	△0.1
5月	869,266	19,482	3.0	897,945	20,291	3.0	28,679	809	0.0
6月	874,698	21,732	3.3	877,895	18,721	2.8	3,197	△3,011	△0.5
7月	951,722	25,287	3.5	901,481	20,192	3.0	△50,241	△5,095	△0.5
8月	922,851	22,570	3.2	943,102	24,821	3.5	20,251	2,251	0.3
9月	858,595	24,606	3.8	894,942	27,194	4.1	36,347	2,588	0.3
10月	875,452	24,375	3.6	889,139	16,049	2.4	13,687	△8,326	△1.2
11月	866,248	15,465	2.3	839,414	14,670	2.3	△26,834	△795	0.0
12月	883,546	16,603	2.5	873,130	19,012	2.8	△10,416	2,409	0.3
1月	879,008	10,489	1.6	856,023	16,314	2.5	△22,985	5,825	0.9
2月	777,355	12,065	2.0	815,214	13,549	2.2	37,859	1,484	0.2
3月	865,529	17,132	2.6	870,553	15,534	2.4	5,024	△1,598	△0.2
計	10,460,828	226,149	2.8	10,502,710	222,009	2.8	41,882	△4,140	△0.0

#### ウ 後塩

	平成30年度			令和元年度			増 減		
	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)
4月	768,234	4,453	0.8	779,997	4,954	0.8	11,763	501	0.0
5月	784,664	4,742	0.8	814,127	5,923	1.0	29,463	1,181	0.2
6月	780,562	5,049	0.9	786,765	5,068	0.9	6,203	19	0.0
7月	839,665	5,454	0.9	809,161	4,544	0.7	△30,504	△910	△0.2
8月	817,691	4,962	0.8	839,381	5,023	0.8	21,690	61	0.0
9月	784,735	4,323	0.7	793,517	4,663	0.8	8,782	340	0.1
10月	813,619	4,714	0.8	812,680	4,415	0.7	△939	△299	△0.1
11月	791,757	4,114	0.7	792,023	3,984	0.7	266	△130	0.0
12月	809,551	4,144	0.7	828,112	4,078	0.6	18,561	△66	△0.1
1月	805,266	4,281	0.7	798,446	4,068	0.7	△6,820	△213	0.0
2月	720,368	4,228	0.8	749,859	4,041	0.7	29,491	△187	△0.1
3月	803,656	5,072	0.8	797,672	4,584	0.8	△5,984	△488	0.0
計	9,519,768	55,536	0.8	9,601,740	55,345	0.8	81,972	△191	△0.0

#### エ 追加次亜塩

	平成30年度			令和元年度			増 減		
	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)
4月	768,234	5	0.0	779,997	0	0.0	11,763	△5	0.0
5月	784,664	0	0.0	814,127	0	0.0	29,463	0	0.0
6月	780,562	0	0.0	786,765	0	0.0	6,203	0	0.0
7月	839,665	0	0.0	809,161	0	0.0	△30,504	0	0.0
8月	817,691	0	0.0	839,381	0	0.0	21,690	0	0.0
9月	784,735	0	0.0	793,517	3	0.0	8,782	3	0.0
10月	813,619	0	0.0	812,680	0	0.0	△939	0	0.0
11月	791,757	0	0.0	792,023	0	0.0	266	0	0.0
12月	809,551	0	0.0	828,112	0	0.0	18,561	0	0.0
1月	805,266	0	0.0	798,446	0	0.0	△6,820	0	0.0
2月	720,368	0	0.0	749,859	0	0.0	29,491	0	0.0
3月	803,656	0	0.0	797,672	0	0.0	△5,984	0	0.0
計	9,519,768	5	0.0	9,601,740	3	0.0	81,972	△2	0.0

オ 総塩

	平成30年度			令和元年度			増 減		
	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)
4月	836,558	20,805	3.4	843,872	20,665	3.3	7,314	△140	△0.1
5月	869,266	24,220	3.8	897,945	26,215	4.0	28,679	1,995	0.2
6月	874,698	26,783	4.2	877,895	23,789	3.7	3,197	△2,994	△0.5
7月	951,722	30,742	4.4	901,481	24,741	3.8	△50,241	△6,001	△0.6
8月	922,851	27,529	4.0	943,102	29,846	4.3	20,251	2,317	0.3
9月	858,595	28,928	4.5	894,942	38,357	5.8	36,347	9,429	1.3
10月	875,452	29,091	4.4	889,139	25,435	3.9	13,687	△3,656	△0.5
11月	866,248	22,165	3.4	839,414	21,817	3.5	△26,834	△348	0.1
12月	883,546	24,093	3.7	873,130	26,410	4.0	△10,416	2,317	0.3
1月	879,008	18,104	2.8	856,023	23,619	3.6	△22,985	5,515	0.8
2月	777,355	19,223	3.3	815,214	20,689	3.4	37,859	1,466	0.1
3月	865,529	25,475	4.0	870,553	23,426	3.6	5,024	△2,049	△0.4
計	10,460,828	297,158	3.8	10,502,710	305,009	3.9	41,882	7,851	0.1

(3) 粉末活性炭

	平成30年度			令和元年度			増 減		
	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)
4月	836,558	8,244	9.7	843,872	9,241	10.9	7,314	997	1.2
5月	869,266	17,673	20.4	897,945	23,598	26.0	28,679	5,925	5.6
6月	874,698	23,892	27.0	877,895	25,894	29.4	3,197	2,002	2.4
7月	951,722	21,427	22.4	901,481	15,732	17.4	△50,241	△5,695	△5.0
8月	922,851	19,208	20.6	943,102	19,904	20.9	20,251	696	0.3
9月	858,595	13,458	15.7	894,942	23,639	26.2	36,347	10,181	10.5
10月	875,452	8,979	10.3	889,139	6,369	7.0	13,687	△2,610	△3.3
11月	866,248	0	0.0	839,414	0	0.0	△26,834	0	0.0
12月	883,546	81	0.1	873,130	0	0.0	△10,416	△81	△0.1
1月	879,008	3,554	3.9	856,023	0	0.0	△22,985	△3,554	△3.9
2月	777,355	0	0.0	815,214	0	0.0	37,859	0	0.0
3月	865,529	0	0.0	870,553	0	0.0	5,024	0	0.0
計	10,460,828	116,516	10.8	10,502,710	124,377	11.5	41,882	7,861	0.7

(2) ポリ塩化アルミニウム

	平成30年度			令和元年度			増 減		
	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)
4月	836,558	32,631	39.0	843,872	32,013	37.9	7,314	△618	△1.1
5月	869,266	40,606	46.8	897,945	30,100	33.5	28,679	△10,506	△13.3
6月	874,698	39,273	44.9	877,895	23,203	26.4	3,197	△16,070	△18.5
7月	951,722	43,884	46.1	901,481	23,935	26.6	△50,241	△19,949	△19.5
8月	922,851	45,324	49.1	943,102	23,528	24.9	20,251	△21,796	△24.2
9月	858,595	34,304	40.0	894,942	34,948	39.1	36,347	644	△0.9
10月	875,452	52,456	59.9	889,139	30,276	34.0	13,687	△22,180	△25.9
11月	866,248	44,486	51.4	839,414	20,953	25.0	△26,834	△23,533	△26.4
12月	883,546	43,698	49.5	873,130	21,802	25.0	△10,416	△21,896	△24.5
1月	879,008	55,953	63.4	856,023	21,381	25.0	△22,985	△34,572	△38.4
2月	777,355	45,373	58.4	815,214	20,373	25.0	37,859	△25,000	△33.4
3月	865,529	49,292	57.0	870,553	21,759	25.0	5,024	△27,533	△32.0
計	10,460,828	527,280	50.5	10,502,710	304,271	29.0	41,882	△223,009	△21.5

(4) 硫酸

	平成30年度			令和元年度			増 減		
	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)
4月	836,558	10,900	10.7	843,872	14,132	13.8	7,314	3,232	3.1
5月	869,266	6,513	6.3	897,945	10,602	9.9	28,679	4,089	3.6
6月	874,698	8,816	8.4	877,895	7,566	7.3	3,197	△1,250	△1.1
7月	951,722	9,006	7.9	901,481	6,873	6.4	△50,241	△2,133	△1.5
8月	922,851	5,918	5.3	943,102	7,932	6.9	20,251	2,014	1.6
9月	858,595	5,743	5.6	894,942	7,249	6.8	36,347	1,506	1.2
10月	875,452	9,336	8.8	889,139	7,508	7.1	13,687	△1,828	△1.7
11月	866,248	7,151	7.0	839,414	6,511	6.4	△26,834	△640	△0.6
12月	883,546	9,592	9.0	873,130	8,305	7.9	△10,416	△1,287	△1.1
1月	879,008	27,540	26.0	856,023	10,957	10.6	△22,985	△16,583	△15.4
2月	777,355	21,845	23.1	815,214	11,460	11.7	37,859	△10,385	△11.4
3月	865,529	9,758	9.3	870,553	14,763	14.0	5,024	5,005	4.7
計	10,460,828	132,118	10.6	10,502,710	113,858	9.1	41,882	△18,260	△1.5

### 3 電力

	送水量(m <sup>3</sup> )		使用電力量(kwh)		電気料金(円)	
		対前年度比(%)		対前年度比(%)		対前年度比(%)
平成 29 年度	9,210,790	102.10	5,460,148	99.91	85,339,807	110.20
平成 30 年度	9,380,036	101.84	5,472,475	100.23	94,684,826	110.95
令和元年度	9,421,338	100.44	5,464,016	99.85	94,609,601	99.92
平成 31 年 4 月	763,118	100.91	459,867	100.82	8,395,211	115.46
令和元年 5 月	801,694	103.35	443,705	100.64	7,754,063	108.84
〃 6 月	776,030	100.50	464,340	100.45	8,186,575	106.28
〃 7 月	802,720	95.78	451,145	98.96	8,064,144	104.80
〃 8 月	834,844	102.69	478,164	97.37	8,618,730	100.77
〃 9 月	783,394	101.89	477,459	100.30	8,425,613	100.71
〃 10 月	792,515	100.09	452,359	102.46	7,860,421	100.72
〃 11 月	765,947	99.51	454,032	99.65	7,604,309	95.34
〃 12 月	795,843	99.16	440,138	99.63	7,379,108	94.60
令和 2 年 1 月	779,438	97.97	456,540	98.18	7,514,591	91.82
〃 2 月	737,159	103.92	455,786	97.08	7,583,301	89.04
〃 3 月	788,636	100.21	430,481	103.28	7,223,535	93.91

※ 電気料金：消費税及び地方消費税抜き表示

## 第4 水質

# 1 水質試験概要

## (1) 検査地点と頻度

検査地点	水質基準項目 (51)	水質管理目標設定項目 (24)	農薬類 (114)	水源管理項目 (30)
	検査頻度	検査頻度	検査頻度	検査頻度
笹川浄水場着水(原水)	毎日～年4回	毎日～年2回		毎日～年2回
笹川浄水場浄水池出口(浄水)	毎日～年4回		年1回	
構成団体受水地点 7カ所 (配水場流入水検査)	毎月～年4回			
黒部川貯水池笹川取水口		週1回～年12回	年2回	月1回

○令和元年度構成団体からの受託検査内容

単位：検体

	旭市	東庄町	計
全項目検査(51項目)	16	8	24
省略不可能項目検査(9項目)	80	40	120
臭気物質検査(2項目)	4	2	6
水質管理目標設定項目(2項目)	2	2	4
計	102	52	154

(参考)

全項目検査(51項目) : 水質基準項目

省略不可能項目検査(9項目) : 一般細菌、大腸菌、塩化物イオン、有機物(全有機炭素(TOC)の量)、pH値、味、臭気、色度、濁度

臭気物質検査(2項目) : ジェオスミン、2-メチルイソボルネオール

水質管理目標設定項目(2項目) : ジクロロアセトニトリル、抱水クロラール

## (2) 主要試験機器

- ・ガスクロマトグラフー質量分析計
- ・誘導結合プラズマー質量分析装置
- ・イオンクロマトグラフ
- ・高速液体クロマトグラフ
- ・分光光度計
- ・水銀測定装置
- ・微粒子カウンタ付精密レーザ濁度計
- ・光学顕微鏡
- ・微分干渉顕微鏡
- ・全有機炭素分析計
- ・全自動固相抽出装置
- ・色濁度計

## 2 令和元年度水質検査結果

注：水質検査結果は次の表のとおりで、浄水については全項目で水道法に定める水質基準を満たしています。

### (1) 水質基準項目

項目	単位	基準値	原水				浄水			
			回数	最高	最低	平均	回数	最高	最低	平均
一般細菌	個/mL	100個/mL以下	12	6,800	200	2,000	12	0		
大腸菌	MPN/100mL	検出されないこと	12	140	<1.8	29	12	不検出		
カドミウム及びその化合物	mg/L	0.003mg/L以下	4	<0.0003			4	<0.0003		
水銀及びその化合物	mg/L	0.0005mg/L以下	4	<0.00005			4	<0.00005		
セレン及びその化合物	mg/L	0.01mg/L以下	4	<0.001			4	<0.001		
鉛及びその化合物	mg/L	0.01mg/L以下	4	0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001		
ヒ素及びその化合物	mg/L	0.01mg/L以下	4	0.002	0.001	0.002	4	<0.001		
六価クロム化合物	mg/L	0.05mg/L以下	4	<0.005			4	<0.005		
亜硝酸態窒素	mg/L	0.04mg/L以下	12	0.242	0.027	0.086	12	<0.004		
シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	0.01mg/L以下	4	<0.001			4	<0.001		
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	10mg/L以下	12	3.08	0.53	1.69	12	2.89	0.53	1.69
フッ素及びその化合物	mg/L	0.8mg/L以下	4	0.18	0.12	0.15	4	0.17	0.11	0.15
ホウ素及びその化合物	mg/L	1.0mg/L以下	4	<0.1			4	<0.1		
四塩化炭素	mg/L	0.002mg/L以下	4	<0.0002			4	<0.0002		
1,4-ジオキサン	mg/L	0.05mg/L以下	4	<0.005			4	<0.005		
ジス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04mg/L以下	4	<0.004			4	<0.004		
ジクロロメタン	mg/L	0.02mg/L以下	4	<0.002			4	<0.002		
テトラクロロエチレン	mg/L	0.01mg/L以下	4	<0.001			4	<0.001		
トリクロロエチレン	mg/L	0.01mg/L以下	4	<0.001			4	<0.001		
ベンゼン	mg/L	0.01mg/L以下	4	<0.001			4	<0.001		
塩素酸	mg/L	0.6mg/L以下					4	0.08	<0.06	<0.06
クロロ酢酸	mg/L	0.02mg/L以下					4	<0.002		
クロロホルム	mg/L	0.06mg/L以下					4	0.006	0.003	0.004
ジクロロ酢酸	mg/L	0.03mg/L以下					4	<0.002		
ジブromクロロメタン	mg/L	0.1mg/L以下					4	0.008	0.004	0.007
臭素酸	mg/L	0.01mg/L以下					4	<0.001		
総トリハロメタン	mg/L	0.1mg/L以下					4	0.024	0.012	0.019
トリクロロ酢酸	mg/L	0.03mg/L以下					4	<0.002		
ブromジクロロメタン	mg/L	0.03mg/L以下					4	0.008	0.004	0.006
ブromホルム	mg/L	0.09mg/L以下					4	0.004	0.001	0.002
ホルムアルデヒド	mg/L	0.08mg/L以下					4	<0.008		
亜鉛及びその化合物	mg/L	1.0mg/L以下	4	<0.1			4	<0.1		
アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.2mg/L以下	51	1.11	0.14	0.50	51	0.05	<0.01	0.01
鉄及びその化合物	mg/L	0.3mg/L以下	51	1.80	0.24	0.80	51	<0.03		
銅及びその化合物	mg/L	1.0mg/L以下	4	<0.1			4	<0.1		
ナトリウム及びその化合物	mg/L	200mg/L以下	4	47.7	13.6	26.4	4	45.5	13.5	28.4
マンガン及びその化合物	mg/L	0.05mg/L以下	51	0.914	0.042	0.166	51	<0.001		
塩化物イオン	mg/L	200mg/L以下	242	99.7	13.2	42.6	242	97.4	17.4	46.0
カルシウム・マグネシウム等(硬度)	mg/L	300mg/L以下	4	90	48	73	4	98	48	75
蒸発残留物	mg/L	500mg/L以下	4	307	132	207	4	306	122	219
陰イオン界面活性剤	mg/L	0.2mg/L以下	4	<0.02			4	<0.02		
ジェオスミン	mg/L	0.0001mg/L以下	51	0.00012	<0.00001	0.00003	51	<0.00001		
2-メチルイソボルネオール	mg/L	0.0001mg/L以下	51	0.000209	<0.00001	0.00014	51	0.00002	<0.00001	<0.00001
非イオン界面活性剤	mg/L	0.02mg/L以下	4	0.006	<0.005	<0.005	4	<0.005		
フェノール類	mg/L	0.005mg/L以下	4	<0.0005			4	<0.0005		
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	3mg/L以下	242	5.8	1.6	3.0	242	1.2	0.4	0.7
pH値	—	5.8以上8.6以下	242	8.9	7.0	7.5	242	7.3	7.0	7.2
味	—	異常でないこと					242	異常なし		
臭気	—	異常でないこと	242	藻臭			242	異常なし		
色度	度	5度以下	242	44	12	22	242	<1		
濁度	度	2度以下	242	70.3	2.9	15.8	242	<0.1		
残留塩素	mg/L	—					242	0.8	0.5	0.6

※ 不等号の付いた数字(例：<0.00001)は、記載最小値未満であったことを示しています。



(2) 水質管理目標設定項目

項 目	単位	目 標 値	原 水				浄 水			
			回数	最高	最低	平均	回数	最高	最低	平均
アンチモン及びその化合物	mg/L	0.02	2	<0.002			2	<0.002		
ウラン及びその化合物	mg/L	0.002	2	<0.0002			2	<0.0002		
ニッケル及びその化合物	mg/L	0.02	2	<0.002			2	<0.002		
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004	2	<0.0004			2	<0.0004		
トルエン	mg/L	0.4	2	<0.04			2	<0.04		
フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	mg/L	0.08	2	<0.008						
亜塩素酸	mg/L	0.6								
二酸化塩素	mg/L	0.6								
ジクロロアセトニトリル	mg/L	0.01					2	<0.001		
抱水クロラール	mg/L	0.02					2	<0.002		
農薬類	mg/L	1以下 <small>(検出値と目標値の比の和)</small>	2	0.09	0	0.05	1	0		
残留塩素	mg/L	1					242	0.8	0.5	0.6
カルシウム・マグネシウム等(硬度)	mg/L	10~100	12	109	38	77	4	98	48	75
マンガン及びその化合物	mg/L	0.01	12	0.182	0.043	0.111	51	<0.001		
遊離炭酸	mg/L	20	2	3	<1	2	2	7	6	7
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.3	2	<0.001			2	<0.001		
メチル-t-ブチルエーテル	mg/L	0.02	2	<0.001			2	<0.001		
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/L	3	2	15.3	14.0	14.7	2	1.8	1.0	1.4
臭気強度(TON)		3	2	4	3	4	2	<1		
蒸発残留物	mg/L	30~200	12	325	102	207	4	306	122	219
濁度	度	1	12	21.7	7.6	14.0	242	<0.1		
pH値		7.5	12	8.8	7.2	7.8	242	7.3	7.0	7.2
腐食性(ランゲリア指数)		-1~0	2	0.7	-1	-0.2	2	-1.5	-1.5	-1.5
従属栄養細菌	個/mL	2,000	2	78,000	44,000	61,000	2	130	0	65
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.1	2	<0.001			2	<0.001		
アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.1	2	0.37	0.11	0.24	51	0.05	<0.01	0.01

(3) その他

項 目	単位	目 標 値	原 水				浄 水			
			回数	最高	最低	平均	回数	最高	最低	平均
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	1	1	0.28			1	0.00091		
クリプトスポリジウム	個/L <sup>※1</sup>	検出されないこと	4	0			4	0		
ジアルジア	個/L <sup>※1</sup>	検出されないこと	4	0			4	0		
電気伝導率 <sup>※2</sup>	mS/m	—	242	54.8	9.9	32.1	242	51.8	11.2	33.3

※1 原水10L、浄水20L中の個数を表示しています。

2 原水の電気伝導率については、着水地点の測定結果を表示しています。

## 第5 財務

# 1 財務諸表

## (1) 決算状況調書

### ア 収益的収入及び支出(消費税込み表示)

#### (ア) 収入

	平成29年度				平成30年度				令和元年度			
	決算額(円)	構成比(%)	前年度増減額(円)	増減比(%)	決算額(円)	構成比(%)	前年度増減額(円)	増減比(%)	決算額(円)	構成比(%)	前年度増減額(円)	増減比(%)
事業収益	1,715,037,315	100.00	7,367,777	0.43	2,023,007,983	100.00	307,970,668	17.96	1,629,723,185	100.00	△393,284,798	△19.44
営業収益	1,629,882,193	95.03	9,129,134	0.56	1,637,581,828	80.95	7,699,635	0.47	1,527,555,189	93.73	△110,026,639	△6.72
給水収益	1,625,544,913	94.78	8,987,222	0.56	1,633,102,636	80.73	7,557,723	0.46	1,523,359,821	93.47	△109,742,815	△6.72
基本料金	1,190,438,646	69.41	0	0.00	1,190,438,646	58.84	0	0.00	1,074,240,738	65.92	△116,197,908	△9.76
使用料金	435,106,267	25.37	8,987,222	2.11	442,663,990	21.88	7,557,723	1.74	449,119,083	27.56	6,455,093	1.46
その他の営業収益	4,337,280	0.25	141,912	3.38	4,479,192	0.22	141,912	3.27	4,195,368	0.26	△283,824	△6.34
営業外収益	85,155,122	4.97	△1,761,357	△2.03	82,833,940	4.09	△2,321,182	△2.73	87,887,683	5.39	5,053,743	6.10
受取利息	295,068	0.02	△24,589	△7.69	344,246	0.02	49,178	16.67	348,082	0.02	3,836	1.11
他会計補助金	476,000	0.03	△256,000	△34.97	209,000	0.01	△267,000	△56.09	0	0.00	△209,000	皆減
補助金	0	—	0	—	0	—	0	—	5,000,000	0.31	5,000,000	皆増
長期前受金戻入	84,056,263	4.90	△1,349,957	△1.58	81,966,367	4.05	△2,089,896	△2.49	81,369,227	4.99	△597,140	△0.73
雑収益	327,791	0.02	△130,811	△28.52	314,327	0.02	△13,464	△4.11	1,170,374	0.07	856,047	272.34
特別利益	0	0.00	0	—	302,592,215	14.96	302,592,215	皆増	14,280,313	0.88	△288,311,902	△95.28
その他特別利益	0	0.00	0	—	302,592,215	14.96	302,592,215	皆増	14,280,313	0.88	△288,311,902	△95.28

#### (イ) 支出

	平成29年度				平成30年度				令和元年度			
	決算額(円)	構成比(%)	前年度増減額(円)	増減比(%)	決算額(円)	構成比(%)	前年度増減額(円)	増減比(%)	決算額(円)	構成比(%)	前年度増減額(円)	増減比(%)
事業費用	1,395,655,365	100.00	71,652,034	5.41	2,218,969,431	100.00	823,314,066	58.99	1,464,519,807	100.00	△754,449,624	△34.00
営業費用	1,325,728,658	94.99	77,839,832	6.24	1,425,251,566	64.23	99,522,908	7.51	1,421,618,776	97.07	△3,632,790	△0.25
原水及び浄水費	631,342,708	45.24	15,969,772	2.60	716,665,771	32.30	85,323,063	13.51	669,502,980	45.71	△47,162,791	△6.58
総係費	78,099,228	5.60	280,677	0.36	79,779,958	3.60	1,680,730	2.15	95,152,798	6.50	15,372,840	19.27
減価償却費	553,054,267	39.63	19,615,522	3.68	580,902,238	26.18	27,847,971	5.04	613,280,809	41.88	32,378,571	5.57
資産減耗費	63,232,455	4.53	41,973,861	197.44	47,903,599	2.16	△15,328,856	△24.24	43,682,189	2.98	△4,221,410	△8.81
営業外費用	69,926,707	5.01	3,100,202	4.64	58,578,398	2.64	△11,348,309	△16.23	42,901,031	2.93	△15,677,367	△26.76
支払利息	31,281,007	2.24	△1,684,498	△5.11	29,776,798	1.34	△1,504,209	△4.81	27,987,931	1.91	△1,788,867	△6.01
雑支出	0	0.00	0	—	0	0.00	0	—	0	0.00	0	—
消費税及び地方消費税	38,645,700	2.77	4,784,700	14.13	28,801,600	1.30	△9,844,100	△25.47	14,913,100	1.02	△13,888,500	△48.22
特別損失	0	0.00	△9,288,000	皆減	735,139,467	33.13	735,139,467	皆増	0	0.00	△735,139,467	皆減
その他特別損失	0	0.00	△9,288,000	皆減	735,139,467	33.13	735,139,467	皆増	0	0.00	△735,139,467	皆減

※ 構成比については各項目ごとに算出しているため、内訳を足しあげても項目の計にならない場合がある。

イ 資本的収入及び支出(消費税込み表示)

(ア) 収入

	平成29年度				平成30年度				令和元年度			
	決算額(円)	構成比(%)	前年度増減額(円)	増減比(%)	決算額(円)	構成比(%)	前年度増減額(円)	増減比(%)	決算額(円)	構成比(%)	前年度増減額(円)	増減比(%)
資本的収入	146,452,000	100.00	141,256,000	2,718.55	168,719,000	100.00	22,267,000	15.20	186,000,000	100.00	17,281,000	10.24
企業債	141,000,000	96.28	141,000,000	皆増	163,000,000	96.61	22,000,000	15.60	186,000,000	100.00	23,000,000	14.11
出資金	5,452,000	3.72	256,000	4.93	5,719,000	3.39	267,000	4.90	0	0.00	△5,719,000	皆減
補助金	0	0.00	0	—	0	0.00	0	—	0	0.00	0	—
工事負担金	0	0.00	0	—	0	0.00	0	—	0	0.00	0	—

(イ) 支出

	平成29年度				平成30年度				令和元年度			
	決算額(円)	構成比(%)	前年度増減額(円)	増減比(%)	決算額(円)	構成比(%)	前年度増減額(円)	増減比(%)	決算額(円)	構成比(%)	前年度増減額(円)	増減比(%)
資本的支出	672,926,697	100.00	△48,665,883	△6.74	728,229,646	100.00	55,302,949	8.22	755,682,617	100.00	27,452,971	3.77
建設費	0	0.00	0	—	8,531,000	1.17	8,531,000	皆増	0	0.00	△8,531,000	皆減
建設改良費	595,670,760	88.52	△63,257,387	△9.60	640,542,735	87.96	44,871,975	7.53	684,850,815	90.63	44,308,080	6.92
割賦負担金	0	0.00	0	—	0	0.00	0	—	0	0.00	0	—
企業債償還金	77,255,937	11.48	14,591,504	23.29	79,155,911	10.87	1,899,974	2.46	70,831,802	9.37	△8,324,109	△10.52

(ウ) 収支差額及び補てん財源

	平成29年度				平成30年度				令和元年度			
	決算額(円)	構成比(%)	前年度増減額(円)	増減比(%)	決算額(円)	構成比(%)	前年度増減額(円)	増減比(%)	決算額(円)	構成比(%)	前年度増減額(円)	増減比(%)
資本的収支不足額	△526,474,697		△189,921,883	△26.51	△559,510,646		33,035,949	6.27	△569,682,617		10,171,971	1.82
補てん財源	526,474,697		△189,921,883	△26.51	559,510,646		33,035,949	6.27	569,682,617		10,171,971	1.82
当年度分消費税調整額	44,123,760		△4,685,733	△9.60	48,079,535		3,955,775	8.97	60,579,182		12,499,647	26.00
減債積立金	0		△54,634,209	皆減	79,155,911		79,155,911	皆増	844,089		△78,311,822	△98.93
損益勘定留保資金	482,350,937		△130,601,941	△21.31	432,275,200		△50,075,737	△10.38	508,259,346		75,984,146	17.58
補てん財源残高	3,590,801,147		324,929,712	9.95	3,832,116,990		241,315,843	6.72	4,002,704,722		170,587,732	4.45

※1 構成比については各項目ごとに算出しているため、内訳を足しあげても項目の計にならない場合がある。

2 企業債及び企業債償還金については、借換債及び借換に伴う繰上償還金を含む。

## (2) 比較損益計算書(消費税及び地方消費税抜き)

	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	金額(円)	対前年度比 (%)	金額(円)	対前年度比 (%)	金額(円)	対前年度比 (%)
営業収益(A)	1,509,150,213	100.56	1,516,279,505	100.47	1,401,464,479	92.43
給水収益	1,505,134,213	100.56	1,512,132,105	100.46	1,397,618,035	92.43
受託工事収益	0	—	0	—	0	—
その他営業収益	4,016,000	103.38	4,147,400	103.27	3,846,444	92.74
営業費用(B)	1,287,947,812	106.34	1,380,796,672	107.21	1,371,347,480	99.32
原水及び浄水費	594,510,974	102.58	673,390,896	113.27	621,482,870	92.29
総係費	77,150,116	100.35	78,599,939	101.88	92,910,412	118.21
減価償却費	553,054,267	103.68	580,902,238	105.04	613,280,809	105.57
資産減耗費	63,232,455	297.44	47,903,599	75.76	43,673,389	91.17
受託工事費	0	—	0	—	0	—
営業利益(A-B)(C)	221,202,401	76.40	135,482,833	61.25	30,116,999	22.23
営業外収益(D)	85,143,995	97.97	82,822,353	97.27	87,832,100	106.05
受取利息他	295,068	92.31	344,246	116.67	348,082	101.11
他会計補助金	476,000	65.03	209,000	43.91	0	皆減
補助金	0	—	0	—	5,000,000	皆増
長期前受金戻入	84,056,263	98.42	81,966,367	97.51	81,369,227	99.27
雑収益	316,664	70.69	302,740	95.60	1,114,791	368.23
営業外費用(E)	31,296,206	94.89	29,798,917	95.22	28,035,216	94.08
支払利息	31,281,007	94.89	29,776,798	95.19	27,987,931	93.99
雑支出	15,199	85.58	22,119	145.53	47,285	213.78
経常利益(C+(D-E))(F)	275,050,190	80.08	188,506,269	68.54	89,913,883	47.70
特別利益(G)	0	—	302,592,215	皆増	14,280,313	4.72
その他特別利益	0	—	302,592,215	皆増	14,280,313	4.72
特別損失(H)	0	皆減	735,139,467	皆増	0	皆減
その他特別損失	0	皆減	735,139,467	皆増	0	皆減
当年度純利益(F+(G-H))(I)	275,050,190	82.14	△244,040,983	△88.73	104,194,196	42.70
前年度繰越利益剰余金(J)	546,109,385	258.51	360,159,575	65.95	116,118,592	32.24
その他未処分利益剰余金変動額(K)	0	皆減	79,155,911	皆増	844,089	1.07
当年度未処分利益剰余金(I+J+K)	821,159,575	136.69	195,274,503	23.78	221,156,877	13.25

## (3) 比較貸借対照表(消費税及び地方消費税抜き)

	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	金額(円)	対前年度比 (%)	金額(円)	対前年度比 (%)	金額(円)	対前年度比 (%)
固定資産(A)	11,766,046,574	99.46	11,003,095,470	93.52	10,970,547,905	99.70
有形固定資産	7,196,860,060	101.62	6,612,675,837	91.88	6,758,895,153	102.21
土地	139,852,955	100.00	139,852,955	100.00	139,852,955	100.00
建物	296,692,674	98.44	283,738,553	95.63	314,589,767	110.87
構築物	3,689,938,079	99.10	3,565,136,611	96.62	3,442,153,894	96.55
機械及び装置	2,240,555,269	107.24	2,503,946,106	111.76	2,574,526,453	102.82
車両運搬具	2,328,510	83.85	1,880,125	80.74	1,431,740	76.15
工具器具及び議品	72,799,781	82.82	67,739,887	93.05	52,920,911	78.12
建設仮勘定	754,692,792	102.37	50,381,600	6.68	233,419,433	463.30
無形固定資産	4,569,186,514	96.23	4,390,419,633	96.09	4,211,652,752	95.93
ダム使用权	4,569,186,514	96.23	4,390,419,633	96.09	4,211,652,752	95.93
流動資産(B)	3,926,722,803	109.39	4,160,731,986	105.96	4,292,250,380	103.16
現金預金	3,779,843,355	109.78	4,015,063,653	106.22	4,138,107,437	103.06
未収金	135,785,778	100.39	136,022,808	100.17	140,006,348	102.93
貯蔵品	11,093,670	119.54	9,645,525	86.95	14,136,595	146.56
その他流動資産	0	皆減	0	—	0	—
資産合計(A+B) (C)	15,692,769,377	101.77	15,163,827,456	96.63	15,262,798,285	100.65
固定負債(D)	1,749,345,227	103.66	1,824,112,210	104.27	1,923,731,770	105.46
企業債	1,528,226,254	104.22	1,620,394,452	106.03	1,734,056,255	107.01
引当金	221,118,973	100.00	203,717,758	92.13	189,675,515	93.11
流動負債(E)	121,099,298	114.04	122,869,744	101.46	99,396,044	80.90
企業債	79,155,911	102.46	70,831,802	89.48	72,338,197	102.13
未払金	24,478,239	217.56	35,128,398	143.51	11,357,904	32.33
引当金	14,543,464	98.38	14,037,282	96.52	12,866,694	91.66
その他流動負債	2,921,684	100.63	2,872,262	98.31	2,833,249	98.64
繰延収益(F)	2,101,790,189	96.15	1,734,632,822	82.53	1,653,263,595	95.31
長期前受金	4,682,900,553	100.00	4,682,900,553	100.00	4,682,900,553	100.00
収益化累計額(△)	2,581,110,364	103.37	2,948,267,731	114.22	3,029,636,958	102.76
負債合計(D+E+F) (G)	3,972,234,714	99.82	3,681,614,776	92.68	3,676,391,409	99.86
資本金(H)	10,762,869,462	100.56	10,768,588,462	100.05	10,847,744,373	100.74
資本金	10,762,869,462	100.56	10,768,588,462	100.05	10,847,744,373	100.74
剰余金(I)	957,665,201	129.89	713,624,218	74.52	738,662,503	103.51
資本剰余金	31,188,648	99.93	31,188,648	100.00	31,188,648	100.00
国庫・県補助金	18,619,000	100.00	18,619,000	100.00	18,619,000	100.00
工事負担金	12,569,648	100.00	12,569,648	100.00	12,569,648	100.00
その他資本剰余金	0	皆減	0	—	0	—
利益剰余金	926,476,553	131.22	682,435,570	73.66	707,473,855	103.67
減債積立金	0	—	844,089	皆増	0	皆減
利益積立金	105,316,978	100.00	486,316,978	461.77	486,316,978	100.00
当年度未処分利益剰余金	821,159,575	136.69	195,274,503	23.78	221,156,877	113.25
資本合計(H+I) (J)	11,720,534,663	102.45	11,482,212,680	97.97	11,586,406,876	100.91
負債資本合計(G+J)	15,692,769,377	101.77	15,163,827,456	96.63	15,262,798,285	100.65

## (4) 費用構成表(消費税及び地方消費税抜き)

		平成29年度			平成30年度			令和元年度		
		金額(円)	構成比(%)	対前年度比(%)	金額(円)	構成比(%)	対前年度比(%)	金額(円)	構成比(%)	対前年度比(%)
人件費(※)	基本給	101,951,429	7.7	100.88	98,694,131	4.6	96.81	83,599,300	6.0	84.71
	手当等	47,895,789	3.6	101.97	48,237,070	2.2	100.71	39,796,988	2.8	82.50
	法定福利費	30,290,935	2.3	104.86	29,379,720	1.4	96.99	24,021,095	1.7	81.76
	退職給付費	0	0.0	皆減	0	0.0	—	0	0.0	—
	計	180,138,153	13.7	101.51	176,310,921	8.2	97.88	147,417,383	10.5	83.61
支払利息	企業債利息	31,281,007	2.4	94.89	29,776,798	1.4	95.19	27,987,931	2.0	93.99
	計	31,281,007	2.4	94.89	29,776,798	1.4	95.19	27,987,931	2.0	93.99
	減価償却費	553,054,267	41.9	103.68	580,902,238	27.1	105.04	613,280,809	43.8	105.57
	動力費	85,496,141	6.5	110.23	95,075,460	4.4	111.20	94,849,701	6.8	99.76
	光熱水費	153,345	0.0	109.71	102,775	0.0	67.02	104,538	0.0	101.72
	通信運搬費	4,273,544	0.3	100.23	4,354,656	0.2	101.90	4,573,145	0.3	105.02
	修繕費	73,712,296	5.6	115.37	108,826,916	5.1	147.64	46,481,994	3.3	42.71
	薬品費	51,629,593	3.9	118.88	63,901,694	3.0	123.77	66,827,278	4.8	104.58
	委託料	135,742,725	10.3	87.06	158,952,754	7.4	117.10	203,595,431	14.5	128.09
	その他費用	203,762,947	15.5	124.49	927,530,844	43.2	455.20	194,264,486	13.9	20.94
	合計	1,319,244,018	100.0	105.31	2,145,735,056	100.0	162.65	1,399,382,696	100.0	65.22

## (5) 経営分析

	算 式	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備 考
経常収支比率(%)	$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	120.85	113.36	106.43	経常費用に対する経常収益の割合
営業収支比率(%)	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費}} \times 100$	117.17	109.81	102.20	営業費用に対する営業収益の割合
供給単価(円/m <sup>3</sup> )	$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間有収水量}}$	164.38	162.33	149.23	1m <sup>3</sup> 当たりの販売価格
給水原価(円/m <sup>3</sup> )	$\frac{\text{経常費用} - \text{受託工事費}}{\text{年間有収水量}}$	134.90	142.63	140.73	1m <sup>3</sup> 当たりの生産原価
自己資本構成比率(%)	$\frac{\text{自己資本金} + \text{剰余金}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$	88.08	87.16	75.91	自己資本の造成度により、資本構成の安全度をみる。
流動比率(%)	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	3,242.56	3,386.29	4,318.33	短期債務に対する支払能力を示す。
累積欠損金比率(%)	$\frac{\text{累積欠損金}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}} \times 100$	—	—	—	経営状況が健全な状態にあるかどうかを累積欠損金の有無により把握する。
職員1人当たり給水量(m <sup>3</sup> )	$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	398,099	405,014	492,914	水道事業の労働生産性を示す。
職員1人当たり営業収益(千円)	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	65,615	65,925	73,761	水道事業の労働生産性を示す。
負荷率(%)	$\frac{\text{一日平均給水量}}{\text{一日最大給水量}} \times 100$	82.99	84.64	85.40	水道事業の施設効率を判断する。
施設利用率(%)	$\frac{\text{一日平均給水量}}{\text{一日給水能力}} \times 100$	58.41	59.49	59.59	施設の平均的な利用状況を示す。
最大稼働率(%)	$\frac{\text{一日最大給水量}}{\text{一日給水能力}} \times 100$	70.38	70.29	69.77	給水能力に対する最大給水量の割合
固定資産使用効率(m <sup>3</sup> /万円)	$\frac{\text{年間給水量}}{\text{有形固定資産}}$	12.80	14.18	13.94	施設の効率性を判断する。



## 2 給水収益

### (1) 基本料金(55円/m<sup>3</sup>)

	平成29年度			平成30年度			令和元年度			
	基本水量(m <sup>3</sup> )	金額(円)	対前年度比(%)	基本水量(m <sup>3</sup> )	金額(円)	対前年度比(%)	基本水量(m <sup>3</sup> )	金額(円)	対前年度比(%)	
銚子市	7,263,500	399,492,500	100.00	7,263,500	399,492,500	100.00	6,494,445	357,194,475	89.41	
旭市	旭	4,663,240	256,478,200	100.00	4,663,240	256,478,200	100.00	4,169,395	229,316,725	89.41
	干潟	1,706,375	93,850,625	100.00	1,706,375	93,850,625	100.00	1,525,700	83,913,500	89.41
	海上	1,507,085	82,889,675	100.00	1,507,085	82,889,675	100.00	1,347,580	74,116,900	89.42
	飯岡	1,827,555	100,515,525	100.00	1,827,555	100,515,525	100.00	1,633,740	89,855,700	89.39
	計	9,704,255	533,734,025	100.00	9,704,255	533,734,025	100.00	8,676,415	477,202,825	89.41
東庄町	3,073,300	169,031,500	100.00	3,073,300	169,031,500	100.00	2,748,085	151,144,675	89.42	
合計	20,041,055	1,102,258,025	100.00	20,041,055	1,102,258,025	100.00	17,918,945	985,541,975	89.41	

### (2) 使用料金(44円/m<sup>3</sup>)

	平成29年度			平成30年度			令和元年度			
	使用水量(m <sup>3</sup> )	金額(円)	対前年度比(%)	使用水量(m <sup>3</sup> )	金額(円)	対前年度比(%)	使用水量(m <sup>3</sup> )	金額(円)	対前年度比(%)	
銚子市	1,706,820	75,100,080	100.58	1,725,140	75,906,160	101.07	1,732,729	76,240,076	100.44	
旭市	旭	3,747,983	164,911,252	103.56	3,805,794	167,454,936	101.54	3,809,202	167,604,888	100.09
	干潟	681,498	29,985,912	100.33	677,915	29,828,260	99.47	681,607	29,990,708	100.54
	海上	782,888	34,447,072	103.00	804,434	35,395,096	102.75	829,899	36,515,556	103.17
	飯岡	746,008	32,824,352	99.38	759,276	33,408,144	101.78	749,693	32,986,492	98.74
	計	5,958,377	262,168,588	102.57	6,047,419	266,086,436	101.49	6,070,401	267,097,644	100.38
東庄町	1,491,080	65,607,520	102.05	1,542,761	67,881,484	103.47	1,562,235	68,738,340	101.26	
合計	9,156,277	402,876,188	102.11	9,315,320	409,874,080	101.74	9,365,365	412,076,060	100.54	

### (3) 料金計

	平成29年度		平成30年度		令和元年度		
	金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)	
銚子市	474,592,580	100.09	475,398,660	100.17	433,434,551	91.17	
旭市	旭	421,389,452	101.37	423,933,136	100.60	396,921,613	93.63
	干潟	123,836,537	100.08	123,678,885	99.87	113,904,208	92.10
	海上	117,336,747	100.86	118,284,771	100.81	110,632,456	93.53
	飯岡	133,339,877	99.85	133,923,669	100.44	122,842,192	91.73
	計	795,902,613	100.83	799,820,461	100.49	744,300,469	93.06
東庄町	234,639,020	100.57	236,912,984	100.97	219,883,015	92.81	
合計	1,505,134,213	100.56	1,512,132,105	100.46	1,397,618,035	92.43	

### 3 資金残高

単位：円

		平成29年度	平成30年度	令和元年度
資本的収入	企業債	141,000,000	163,000,000	186,000,000
	出資金	5,452,000	5,719,000	0
	補助金	0	0	0
	計(A)	146,452,000	168,719,000	186,000,000
資本的支出	建設費	0	8,531,000	0
	建設改良費	595,670,760	640,542,735	684,850,815
	割賦負担金	0	0	0
	企業債償還金	77,255,937	79,155,911	70,831,802
	計(B)	672,926,697	728,229,646	755,682,617
資本的収支過不足額(A)－(B)		△526,474,697	△559,510,646	△569,682,617
補てん使用可能額	利益剰余金	926,476,553	682,435,570	707,473,855
	消費税及び地方消費税資本的収支調整額	44,123,760	48,079,535	60,579,182
	損益勘定留保資金	3,146,675,531	3,661,112,531	3,804,334,302
	計	4,117,275,844	4,391,627,636	4,572,387,339
補てん使用額	利益剰余金	0	79,155,911	844,089
	消費税及び地方消費税資本的収支調整額	44,123,760	48,079,535	60,579,182
	損益勘定留保資金	482,350,937	432,275,200	508,259,346
	計	526,474,697	559,510,646	569,682,617
資金残高	利益剰余金	926,476,553	603,279,659	706,629,766
	消費税及び地方消費税資本的収支調整額	0	0	0
	損益勘定留保資金	2,664,324,594	3,228,837,331	3,296,074,956
	計	3,590,801,147	3,832,116,990	4,002,704,722

4 令和元年度建設改良工事等の概要(250万円以上)

(1) 建設改良工事

工 事 名	工 事 内 容	工事費(円)	着工年月日	竣工(予定)年月日	備 考	
ろ過池逆洗補給水ポンプ等更新工事	ろ過池逆洗補給水ポンプ更新 エジェクター給水ポンプ更新 現場盤更新	2台 2台 1式	42,020,000	令和元年 6月12日	令和 2年 3月18日	
中央監視制御設備(浄水及び送水ポンプ設備)等更新工事	計装設備更新工事 中央監視制御設備(浄水及び送水ポンプ設備)等更新工事	1式	374,000,000	令和元年 7月 6日	令和 2年 3月 4日	
送水主幹線呼び径800mm送水管更新工事(第1工区)	(ア) 令和元年度 鋳鉄管布設工事L=581m 出来高(340m) 進捗率(37.6%) 農水管切り回し工事 VP φ50~200mm (イ) 令和2年度 鋳鉄管布設工事 DIP φ600mm L=12.2m 流量計室工事内径φ2,200mm 1箇所 配泥管設置工事 DIP φ250mm L=28.7m 既設管撤去工事 SP φ900mm 町水道管切り回し工事 DIP φ250mm L=25.6m 機械電気設備更新工事	1式	113,533,200	令和元年7月20日	令和 3年 3月26日	総事業費：335,500,000円 (令和元年度出来高：126,148,000円) 工事費：出来高×90%
送水主幹線呼び径800mm送水管更新工事(第2工区)	(ア) 令和元年度 鋳鉄管布設工事L=921m 出来高(271m) 進捗率(19.8%) 農水管切り回し工事 VP φ50~200mm (イ) 令和2年度 鋳鉄管布設工事 DIP φ600mm L=28.6m 鋳鉄管布設工事 DIP φ250mm L=12.6m インサートバルブ設置工事 φ900mm 既設管撤去工事 SP φ900mm 農水管切り回し工事 VP φ50~200mm	1式	74,141,100	令和元年 7月20日	令和 3年 3月26日	総事業費：482,724,000円 (令和元年度出来高：82,379,000円) 工事費：出来高×90%
粒状活性炭保管庫築造工事	粒状活性炭保管庫築造 (面積125㎡) 深層混合処理地盤改良	1式	35,750,000	令和元年 8月14日	令和 2年 3月25日	
送水ポンプ棟空調設備更新工事	送水ポンプ棟空調設備更新工事	1式	12,100,000	令和元年10月 3日	令和 2年 3月11日	

(2) 保存工事

工 事 名	工 事 内 容	工事費(円)	着工年月日	竣工(予定)年月日	備 考	
急速ろ過池平底弁調査工事	急速ろ過池平底弁調査4台 角落し設置2ヵ所	1式	11,000,000	令和元年 6月26日	令和 2年 1月24日	
沈でん池クラリファイヤー(No.1)修繕工事	クラリファイヤー水没部修繕 クラリファイヤー減速機交換	1式	11,440,000	令和元年 7月 3日	令和元年12月 5日	
東庄町新堀配水場流量調整弁修繕工事	流量調整弁の修繕整備	1式	4,950,000	令和元年 8月 9日	令和 2年 3月 4日	
電気及び計装設備修繕工事	配水場蓄電池ユニット、場内シーケンサ、 新電気棟変圧基盤天井ファン、濁度計、 UV計オーバーホール等	1式	6,820,000	令和元年 8月31日	令和 2年 3月12日	
送水西幹線及び旭支線試掘調査	送水管600mm試掘調査 送水管400mm試掘調査	3ヵ所 4ヵ所	3,850,000	令和元年 8月31日	令和 2年 1月24日	
No.2 粒状活性炭吸着槽集水装置修繕工事	集水装置点検補修工事 ろ材交換(ろ過砂6.9㎡、支持砂利4.6㎡)	1式	7,150,000	令和元年 9月25日	令和 2年 2月20日	

5 固定資産明細書

(1) 有形固定資産

単位：円

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高	減価償却累計額			年度末償却未済高	備考
					当年度増加額	当年度減少額	累計		
土地	139,852,955	0	0	139,852,955	0	0	0	139,852,955	
建物	680,698,824	43,500,000	0	724,198,824	12,648,786	0	409,609,057	314,589,767	
施設用建物	677,896,124	43,500,000	0	721,396,124	12,648,786	0	406,946,492	314,449,632	
その他建物	2,802,700	0	0	2,802,700	0	0	2,662,565	140,135	
構築物	6,692,474,768	0	0	6,692,474,768	122,982,717	0	3,250,320,874	3,442,153,894	
浄水設備	3,083,488,171	0	0	3,083,488,171	49,267,025	0	1,171,382,571	1,912,105,600	
送水設備	3,331,111,058	0	0	3,331,111,058	68,068,587	0	1,907,954,006	1,423,157,052	
その他構築物	277,875,539	0	0	277,875,539	5,647,105	0	170,984,297	106,891,242	
機械及び装置	5,745,690,623	390,750,800	168,820,663	5,967,620,760	277,135,941	125,786,151	3,393,094,307	2,574,526,453	
電気設備	3,627,542,540	338,824,816	167,057,677	3,799,309,679	196,889,765	124,111,314	1,848,470,067	1,950,839,612	
内燃設備	245,281,060	0	0	245,281,060	14,569,695	0	131,127,255	114,153,805	
ポンプ設備	507,882,701	45,400,000	1,762,986	551,519,715	22,224,864	1,674,837	377,408,448	174,111,267	
塩素滅菌設備	139,310,033	0	0	139,310,033	0	0	132,344,532	6,965,501	
計測設備	262,427,032	6,525,984	0	268,953,016	4,456,175	0	223,289,374	45,663,642	
その他機械及び装置	963,247,257	0	0	963,247,257	38,995,442	0	680,454,631	282,792,626	
車両運搬具	7,482,048	0	0	7,482,048	448,385	0	6,050,308	1,431,740	
工具器具及び備品	207,054,635	6,983,000	7,037,540	207,000,095	21,298,099	6,533,663	154,079,184	52,920,911	
小計	13,473,253,853	441,233,800	175,858,203	13,738,629,450	434,513,928	132,319,814	7,213,153,730	6,525,475,720	
建設仮勘定	50,381,600	617,288,633	434,250,800	233,419,433	0	0	0	233,419,433	
合計	13,523,635,453	1,058,522,433	610,109,003	13,972,048,883	434,513,928	132,319,814	7,213,153,730	6,758,895,153	

(2) 無形固定資産

単位：円

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度減価償却高	年度末現在高	備考
ダム使用权	4,390,419,633	0	0	178,766,881	4,211,652,752	
計	4,390,419,633	0	0	178,766,881	4,211,652,752	

6 企業債

(1) 企業債明細書

種類	発行年月日	発行総額(円)	償還高		未償還残高(円)	発行価格(円)	年利率(%)	償還終期	備考	
			当年度償還高(円)	償還高累計(円)						
昭和48年度	公庫資金	昭和49.3.20	81,000,000	0	81,000,000	0	—	7.70	平成11.3.20	S53.9.20一部繰上償還 S57.3.27全額繰上償還
〃	政府資金	昭和49.6.25	100,000,000	0	100,000,000	0	—	7.50	平成16.3.1	S53.9.1一部繰上償還 S57.3.25全額繰上償還
〃	縁故資金	昭和49.6.29	19,000,000	0	19,000,000	0	—	8.60	昭和59.3.31	㈱千葉銀行S53.9.30一部繰上償還 S57.3.31全額繰上償還
昭和49年度	公庫資金	昭和50.3.20	10,000,000	0	10,000,000	0	—	8.20	平成15.3.20	S57.3.27繰上償還
〃	〃	昭和50.3.29	140,000,000	0	140,000,000	0	—	8.20	平成15.3.20	S57.3.27一部繰上償還 H 元.1.30全額繰上償還
〃	政府資金	昭和51.1.16	350,000,000	0	350,000,000	0	—	7.50	平成17.9.1	S57.3.25一部繰上償還
〃	縁故資金	昭和51.1.31	71,000,000	0	71,000,000	0	—	9.10	昭和60.9.30	㈱千葉銀行 S57.3.31繰上償還
昭和50年度	公庫資金	昭和51.3.20	20,800,000	0	20,800,000	0	—	7.70	平成16.3.20	H元.1.30繰上償還
〃	〃	昭和51.3.30	225,200,000	0	225,200,000	0	—	7.70	平成16.3.20	H元.1.30繰上償還
〃	政府資金	昭和52.3.25	576,000,000	0	576,000,000	0	—	7.50	平成19.3.1	
〃	縁故資金	昭和52.3.31	108,160,000	0	108,160,000	0	—	9.10	昭和62.3.31	㈱千葉銀行 S57.3.31繰上償還
〃	〃	昭和52.3.31	19,840,000	0	19,840,000	0	—	9.10	昭和62.3.31	銚子信用金庫 S57.3.31繰上償還
昭和51年度	公庫資金	昭和52.3.30	130,000,000	0	130,000,000	0	—	7.70	平成17.3.20	H元.1.30繰上償還
〃	政府資金	昭和52.3.25	87,000,000	0	87,000,000	0	—	7.50	平成19.3.1	
昭和52年度	〃	昭和53.3.24	62,000,000	0	62,000,000	0	—	6.50	平成20.3.1	
〃	公庫資金	昭和53.3.30	61,000,000	0	61,000,000	0	—	6.70	平成18.3.20	
昭和53年度	政府資金	昭和54.3.23	89,500,000	0	89,500,000	0	—	6.05	平成21.3.1	
〃	公庫資金	昭和54.3.30	89,500,000	0	89,500,000	0	—	6.25	平成19.3.20	
昭和54年度	〃	昭和55.3.24	513,000,000	0	513,000,000	0	—	7.25	平成20.3.20	H13.8.30一部借換 H14.7.30一部借換
〃	政府資金	昭和55.3.25	513,000,000	0	513,000,000	0	—	7.15	平成22.3.25	
昭和55年度	公庫資金	昭和56.3.23	573,000,000	0	573,000,000	0	—	8.10	平成21.3.20	S63.7.11借換
〃	政府資金	昭和57.3.25	694,000,000	0	694,000,000	0	—	7.30	平成24.3.25	H23.3.25繰上償還
〃	公庫資金	昭和57.3.29	120,000,000	0	120,000,000	0	—	7.40	平成22.3.20	H11.7.30一部借換 H12.8.30全部借換
昭和56年度	〃	昭和57.3.24	66,400,000	0	66,400,000	0	—	7.40	平成22.3.20	H12.8.30借換
〃	政府資金	昭和58.3.25	198,600,000	0	198,600,000	0	—	7.30	平成25.3.25	H23.3.25繰上償還
〃	公庫資金	昭和58.3.28	96,000,000	0	96,000,000	0	—	7.40	平成23.3.20	H10.8.28借換

種類	発行年月日	発行総額(円)	償還高		未償還残高(円)	発行価格(円)	年利率(%)	償還終期	備考		
			当年度償還高(円)	償還高累計(円)							
昭和57年度	建	公庫資金	昭和58. 3. 28	21, 500, 000	0	21, 500, 000	0	—	7. 40	平成23. 3. 20	H10. 8. 28借換
〃		政府資金	昭和59. 3. 26	54, 500, 000	0	54, 500, 000	0	—	7. 10	平成26. 3. 25	H23. 3. 25繰上償還
〃		公庫資金	昭和59. 3. 29	23, 000, 000	0	23, 000, 000	0	—	7. 20	平成24. 3. 20	H13. 8. 30借換
昭和58年度		政府資金	昭和59. 3. 26	57, 000, 000	0	57, 000, 000	0	—	7. 10	平成26. 3. 25	H23. 3. 25繰上償還
〃		公庫資金	昭和59. 3. 29	57, 000, 000	0	57, 000, 000	0	—	7. 20	平成24. 3. 20	H13. 8. 30借換
昭和59年度		政府資金	昭和60. 3. 25	84, 600, 000	0	84, 600, 000	0	—	7. 10	平成27. 3. 25	H23. 3. 25繰上償還
〃		公庫資金	昭和60. 3. 29	36, 400, 000	0	36, 400, 000	0	—	7. 20	平成25. 3. 20	H13. 8. 30借換
昭和60年度		〃	昭和61. 3. 28	30, 300, 000	0	30, 300, 000	0	—	6. 40	平成26. 3. 20	H23. 3. 22繰上償還
〃		政府資金	昭和61. 8. 20	101, 700, 000	0	101, 700, 000	0	—	6. 05	平成28. 3. 25	H24. 3. 26繰上償還
昭和61年度		〃	昭和62. 3. 25	144, 400, 000	0	144, 400, 000	0	—	5. 20	平成29. 3. 25	H25. 3. 25繰上償還
〃		公庫資金	昭和62. 3. 30	29, 600, 000	0	29, 600, 000	0	—	5. 40	平成27. 3. 20	H24. 9. 20繰上償還
昭和62年度		政府資金	昭和63. 3. 25	248, 200, 000	0	248, 200, 000	0	—	5. 00	平成30. 3. 25	H25. 3. 25繰上償還
〃		公庫資金	昭和63. 3. 25	98, 800, 000	0	98, 800, 000	0	—	5. 10	平成28. 3. 20	H24. 9. 20繰上償還
昭和63年度		政府資金	平成元. 3. 27	146, 200, 000	0	146, 200, 000	0	—	4. 85	平成31. 3. 25	
〃		公庫資金	昭和63. 7. 11	802, 500, 000	0	802, 500, 000	0	—	4. 90	平成22. 3. 20	公営企業借換債
〃		〃	平成元. 3. 30	30, 800, 000	0	30, 800, 000	0	—	4. 95	平成29. 3. 20	H25. 9. 20繰上償還
平成元年度		政府資金	平成 2. 3. 26	173, 400, 000	0	173, 400, 000	0	—	6. 20	令和2. 3. 25	H24. 3. 26繰上償還
〃		公庫資金	平成 2. 3. 26	7, 600, 000	0	7, 600, 000	0	—	6. 30	平成30. 3. 20	H23. 3. 22繰上償還
平成2年度		政府資金	平成 3. 3. 25	6, 000, 000	0	6, 000, 000	0	—	6. 60	令和3. 3. 25	H23. 3. 25繰上償還
平成3年度	〃	平成 4. 3. 25	48, 000, 000	0	48, 000, 000	0	—	5. 50	令和4. 3. 25	H25. 3. 25繰上償還	
平成4年度	〃	平成 5. 3. 25	12, 600, 000	710, 175	10, 274, 245	2, 325, 755	—	4. 40	令和5. 3. 25		
〃	公庫資金	平成 5. 3. 30	5, 400, 000	0	5, 400, 000	0	—	4. 45	令和3. 3. 20	H25. 9. 20繰上償還	
平成5年度	政府資金	平成 6. 3. 23	25, 900, 000	1, 337, 694	20, 038, 028	5, 861, 972	—	3. 65	令和6. 3. 1		
〃	公庫資金	平成 6. 3. 23	11, 100, 000	651, 819	9, 722, 432	1, 377, 568	—	3. 70	令和4. 3. 20		
平成6年度	政府資金	平成 7. 3. 27	7, 000, 000	365, 848	4, 895, 841	2, 104, 159	—	4. 65	令和7. 3. 1		
〃	公庫資金	平成 7. 3. 30	4, 200, 000	0	4, 200, 000	0	—	4. 70	令和5. 3. 20	H25. 9. 20繰上償還	
〃	〃	平成 7. 3. 30	2, 800, 000	0	2, 800, 000	0	—	4. 75	令和5. 3. 20	H25. 9. 20繰上償還	
平成7年度	政府資金	平成 8. 3. 14	9, 000, 000	423, 418	6, 161, 770	2, 838, 230	—	3. 15	令和8. 3. 1		

種類	発行年月日	発行総額(円)	償還高		未償還残高(円)	発行価格(円)	年利率(%)	償還終期	備考					
			当年度償還高(円)	償還高累計(円)										
平成7年度	建	公庫資金	平成 8. 3. 22	4, 500, 000	239, 007	3, 464, 354	1, 035, 646	—	3. 20	令和6. 3. 20				
〃		〃	平成 8. 3. 22	1, 500, 000	79, 888	1, 153, 398	346, 602	—	3. 25	令和6. 3. 20				
平成8年度		政府資金	平成 9. 3. 25	11, 400, 000	513, 628	7, 375, 407	4, 024, 593	—	2. 80	令和9. 3. 1				
〃		公庫資金	平成 9. 3. 28	5, 700, 000	288, 578	4, 128, 008	1, 571, 992	—	2. 85	令和7. 3. 20				
〃		〃	平成 9. 3. 28	1, 900, 000	96, 418	1, 373, 982	526, 018	—	2. 90	令和7. 3. 20				
平成9年度		政府資金	平成10. 3. 25	13, 200, 000	567, 554	8, 206, 307	4, 993, 693	—	2. 10	令和10. 3. 1				
〃		公庫資金	平成10. 3. 30	6, 600, 000	316, 150	4, 554, 310	2, 045, 690	—	2. 15	令和8. 3. 20				
〃		〃	平成10. 3. 30	2, 200, 000	105, 595	1, 515, 530	684, 470	—	2. 20	令和8. 3. 20				
平成10年度		設	〃	平成10. 8. 28	72, 200, 000	0	72, 200, 000	0	—	1. 90	平成24. 3. 20	公営企業借換債		
〃			〃	平成10. 8. 28	16, 100, 000	0	16, 100, 000	0	—	1. 90	平成24. 3. 20	公営企業借換債		
〃			政府資金	平成11. 3. 25	13, 200, 000	555, 821	7, 638, 753	5, 561, 247	—	2. 10	令和11. 3. 1			
〃			公庫資金	平成11. 3. 30	8, 800, 000	411, 987	5, 662, 012	3, 137, 988	—	2. 10	令和9. 3. 20			
平成11年度			工	〃	平成11. 7. 30	69, 000, 000	0	69, 000, 000	0	—	2. 00	平成23. 3. 20	公営企業借換債	
〃				政府資金	平成12. 3. 24	9, 000, 000	370, 788	4, 856, 480	4, 143, 520	—	2. 00	令和12. 3. 1		
〃	公庫資金			平成12. 3. 30	6, 000, 000	274, 520	3, 595, 592	2, 404, 408	—	2. 00	令和10. 3. 20			
平成12年度	事			〃	平成12. 8. 30	11, 500, 000	0	11, 500, 000	0	—	1. 95	平成23. 3. 20	公営企業借換債	
〃				〃	平成12. 8. 30	42, 200, 000	0	42, 200, 000	0	—	1. 95	平成23. 3. 20	公営企業借換債	
〃				政府資金	平成13. 3. 26	6, 500, 000	262, 440	3, 319, 459	3, 180, 541	—	1. 60	令和13. 3. 1		
〃				公庫資金	平成13. 3. 29	6, 500, 000	290, 323	3, 660, 791	2, 839, 209	—	1. 65	令和11. 3. 20		
平成13年度				分	〃	平成13. 8. 30	47, 200, 000	0	47, 200, 000	0	—	2. 15	平成21. 3. 20	公営企業借換債
〃					〃	平成13. 8. 30	15, 400, 000	0	15, 400, 000	0	—	2. 15	平成25. 3. 20	公営企業借換債
〃					〃	平成13. 8. 30	38, 300, 000	0	38, 300, 000	0	—	2. 15	平成25. 3. 20	公営企業借換債
〃		〃			平成13. 8. 30	25, 900, 000	0	25, 900, 000	0	—	2. 15	平成26. 3. 20	公営企業借換債	
〃		政府資金			平成14. 3. 25	15, 400, 000	608, 399	6, 959, 409	8, 440, 591	—	2. 20	令和14. 3. 1		
〃		公庫資金			平成14. 3. 28	28, 600, 000	1, 257, 697	14, 386, 659	14, 213, 341	—	2. 20	令和12. 3. 20		
平成14年度		〃			〃	平成14. 7. 30	107, 800, 000	0	107, 800, 000	0	—	2. 05	平成21. 3. 20	公営企業借換債
〃			政府資金		平成15. 3. 25	8, 000, 000	315, 020	3, 542, 522	4, 457, 478	—	1. 20	令和15. 3. 1		
〃			公庫資金		平成15. 3. 28	8, 000, 000	346, 733	3, 899, 143	4, 100, 857	—	1. 20	令和13. 3. 20		

種類			発行年月日	発行総額(円)	償還高		未償還残高(円)	発行価格(円)	年利率(%)	償還終期	備考
					当年度償還高(円)	償還高累計(円)					
平成16年度	建設 工事 分	政府資金	平成17.3.25	563,000,000	20,913,842	190,716,595	372,283,405	—	2.10	令和17.3.1	
平成17年度		〃	平成18.3.27	718,000,000	26,120,244	216,551,294	501,448,706	—	2.10	令和18.3.1	
平成23年度		〃	平成24.3.26	400,000,000	13,408,216	39,553,227	360,446,773	—	1.70	令和24.3.1	
平成29年度		〃	平成30.3.26	141,000,000	0	0	141,000,000	—	0.30	令和20.3.1	
平成30年度		〃	平成31.3.25	163,000,000	0	0	163,000,000	—	0.01	令和11.3.1	
令和元年度		〃	令和2.3.25	62,000,000	0	0	62,000,000	—	0.30	令和42.3.1	
〃		〃	令和2.3.25	124,000,000	0	0	124,000,000	—	0.003	令和12.3.1	
小計		—	—	10,067,100,000	70,831,802	8,260,705,548	1,806,394,452	—	—	—	
昭和50年度	建設 利息 分	縁故資金	昭和51.3.31	36,000,000	0	36,000,000	0	—	9.10	昭和60.9.30	㈱千葉銀行 S57.3.31繰上償還
昭和51年度		〃	昭和52.3.31	34,560,000	0	34,560,000	0	—	9.10	昭和62.3.31	銚子信用金庫 S57.3.31繰上償還
〃		〃	昭和52.3.31	27,200,000	0	27,200,000	0	—	9.10	昭和62.3.31	銚子商工信用組合 S57.3.31繰上償還
〃		〃	昭和52.3.31	13,600,000	0	13,600,000	0	—	9.10	昭和62.3.31	㈱千葉興業銀行 S57.3.31繰上償還
〃		〃	昭和52.3.31	13,600,000	0	13,600,000	0	—	9.10	昭和62.3.31	㈱千葉相互銀行 S57.3.31繰上償還
〃		〃	昭和52.3.31	8,160,000	0	8,160,000	0	—	9.10	昭和62.3.31	㈱三菱銀行 S57.3.31繰上償還
〃		〃	昭和52.3.31	5,440,000	0	5,440,000	0	—	9.10	昭和62.3.31	㈱常陽銀行 S57.3.31繰上償還
〃		〃	昭和52.3.31	5,440,000	0	5,440,000	0	—	9.10	昭和62.3.31	㈱茨城相互銀行 S57.3.31繰上償還
昭和52年度		公庫資金	昭和53.3.30	147,000,000	0	147,000,000	0	—	6.70	平成18.3.20	
昭和53年度		〃	昭和54.3.30	156,000,000	0	156,000,000	0	—	6.25	平成19.3.20	
昭和54年度		〃	昭和55.3.28	165,000,000	0	165,000,000	0	—	7.25	平成20.3.20	H13.8.30借換
昭和55年度		〃	昭和56.3.30	236,000,000	0	236,000,000	0	—	8.10	平成21.3.20	S63.7.11借換
昭和56年度		〃	昭和57.3.29	162,000,000	0	162,000,000	0	—	7.40	平成22.3.20	H10.8.28一部借換 H11.7.30借換
平成10年度		〃	平成10.8.28	47,300,000	0	47,300,000	0	—	1.90	平成23.3.20	公営企業借換債
平成11年度		〃	平成11.7.30	65,000,000	0	65,000,000	0	—	2.00	平成23.3.20	公営企業借換債
平成13年度		〃	平成13.8.30	80,400,000	0	80,400,000	0	—	2.15	平成21.3.20	公営企業借換債
小計		—	—	1,202,700,000	0	1,202,700,000	0	—	—	—	
昭和55年度	建設 元金 分	公庫資金	昭和56.3.30	21,000,000	0	21,000,000	0	—	8.10	平成21.3.20	S63.7.11借換
〃		政府資金	昭和57.3.25	21,000,000	0	21,000,000	0	—	7.30	平成24.3.25	H23.3.25繰上償還
昭和56年度		〃	昭和58.3.25	15,400,000	0	15,400,000	0	—	7.30	平成25.3.25	H23.3.25繰上償還



種類			発行年月日	発行総額(円)	償還高		未償還残高(円)	発行価格(円)	年利率(%)	償還終期	備考
					当年度償還高(円)	償還高累計(円)					
昭和56年度	建設 元 金 分	公庫資金	昭和57.3.29	12,600,000	0	12,600,000	0	—	7.40	平成22.3.20	H10.8.28借換
昭和57年度		政府資金	昭和59.3.26	13,200,000	0	13,200,000	0	—	7.10	平成26.3.25	H23.3.25繰上償還
〃		公庫資金	昭和58.3.28	10,800,000	0	10,800,000	0	—	7.40	平成23.3.20	H10.8.28借換
平成2年度		政府資金	平成3.3.25	55,000,000	0	55,000,000	0	—	6.60	令和3.3.25	H23.3.25繰上償還
平成3年度		〃	平成4.3.25	54,000,000	0	54,000,000	0	—	5.50	令和4.3.25	H25.3.25繰上償還
平成10年度		公庫資金	平成10.8.28	9,000,000	0	9,000,000	0	—	1.90	平成23.3.20	公営企業借換債
〃		〃	平成10.8.28	8,100,000	0	8,100,000	0	—	1.90	平成24.3.20	公営企業借換債
小計			—	220,100,000	0	220,100,000	0	—	—	—	
昭和57年度	黒周 辺 整 備	千葉県振興資金	昭和58.3.31	42,000,000	0	42,000,000	0	—	5.00	平成9.3.31	
昭和58年度		〃	昭和59.3.31	66,000,000	0	66,000,000	0	—	5.00	平成10.3.31	
小計			—	108,000,000	0	108,000,000	0	—	—	—	
合計			—	11,597,900,000	70,831,802	9,791,505,548	1,806,394,452	—	—	—	
昭和56年度	営 業 資 運 金	千葉県振興資金	昭和57.3.31	175,000,000	0	175,000,000	0	—	5.00	平成8.3.31	
昭和57年度		公庫資金	昭和58.3.28	200,000,000	0	200,000,000	0	—	7.40	平成23.3.20	H10.8.28借換
平成10年度		〃	平成10.8.28	150,500,000	0	150,500,000	0	—	1.90	平成24.3.20	公営企業借換債
合計			—	525,500,000	0	525,500,000	0	—	—	—	
総合計			—	12,123,400,000	70,831,802	10,317,005,548	1,806,394,452	—	—	—	

## (2) 利率別借入先別現在高

単位：円

利率	財政融資資金	地方公共団体金融機構	計
～1.0%未満	490,000,000	0	490,000,000
1.0%以上～2.0%未満	368,084,792	6,940,066	375,024,858
2.0%以上～3.0%未満	900,895,755	24,583,907	925,479,662
3.0%以上～4.0%未満	8,700,202	2,759,816	11,460,018
4.0%以上～5.0%未満	4,429,914	0	4,429,914
5.0%以上～6.0%未満	0	0	0
6.0%以上～7.0%未満	0	0	0
7.0%以上～8.0%未満	0	0	0
8.0%以上～	0	0	0
計	1,772,110,663	34,283,789	1,806,394,452

## 7 構成団体からの繰入金受入状況

### (1) 他会計補助金

#### ア 企業債利息分(繰出基準)

単位：円

	前年度までの累計額	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	計	
銚子市	621,081,000	354,000	266,000	173,000	76,000	0	621,950,000	
旭 市	旭	403,745,000	272,000	204,000	132,000	58,000	0	404,411,000
	干潟	142,199,000	55,000	41,000	27,000	12,000	0	142,334,000
	海上	128,351,000	73,000	55,000	36,000	16,000	0	128,531,000
	飯岡	153,832,000	72,000	54,000	35,000	15,000	0	154,008,000
	計	828,127,000	472,000	354,000	230,000	101,000	0	829,284,000
東庄町	261,780,000	149,000	112,000	73,000	32,000	0	262,146,000	
計	1,710,988,000	975,000	732,000	476,000	209,000	0	1,713,380,000	

#### イ 災害復旧費分(繰出基準)

単位：円

	前年度までの累計額	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	計
銚子市	2,800,000	0	0	0	0	0	2,800,000
旭 市	旭	2,187,000	0	0	0	0	2,187,000
	干潟	440,000	0	0	0	0	440,000
	海上	590,000	0	0	0	0	590,000
	飯岡	583,000	0	0	0	0	583,000
	計	3,800,000	0	0	0	0	3,800,000
東庄町	1,100,000	0	0	0	0	0	1,100,000
計	7,700,000	0	0	0	0	0	7,700,000

### (2) 出資金

#### ア 出資債分(繰出基準)

単位：円

	前年度までの累計額	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	計
銚子市	679,300,000	0	0	0	0	0	679,300,000
旭 市	旭	436,000,000	0	0	0	0	436,000,000
	干潟	160,900,000	0	0	0	0	160,900,000
	海上	144,000,000	0	0	0	0	144,000,000
	飯岡	171,100,000	0	0	0	0	171,100,000
	計	912,000,000	0	0	0	0	912,000,000
東庄町	287,200,000	0	0	0	0	0	287,200,000
計	1,878,500,000	0	0	0	0	0	1,878,500,000

#### イ 企業債元金償還分及び割賦負担金分(繰出基準)

単位：円

	前年度までの累計額	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	計	
銚子市	1,125,841,000	1,798,000	1,886,000	1,979,000	2,076,000	0	1,133,580,000	
旭 市	旭	760,974,000	1,379,000	1,447,000	1,519,000	1,593,000	0	766,912,000
	干潟	239,234,000	277,000	291,000	305,000	320,000	0	240,427,000
	海上	232,803,000	373,000	391,000	410,000	430,000	0	234,407,000
	飯岡	268,126,000	368,000	386,000	405,000	425,000	0	269,710,000
	計	1,501,137,000	2,397,000	2,515,000	2,639,000	2,768,000	0	1,511,456,000
東庄町	474,531,000	758,000	795,000	834,000	875,000	0	477,793,000	
計	3,101,509,000	4,953,000	5,196,000	5,452,000	5,719,000	0	3,122,829,000	

#### ウ 建設工事及び企業債元金償還分(繰出基準以外)

単位：円

	前年度までの累計額	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	計
銚子市	294,998,053	0	0	0	0	0	294,998,053
旭 市	旭	189,535,313	0	0	0	0	189,535,313
	干潟	80,729,524	0	0	0	0	80,729,524
	海上	85,233,236	0	0	0	0	85,233,236
	飯岡	74,692,035	0	0	0	0	74,692,035
	計	430,190,108	0	0	0	0	430,190,108
東庄町	137,216,262	0	0	0	0	0	137,216,262
計	862,404,423	0	0	0	0	0	862,404,423

### (3) 繰入金計

単位：円

	前年度までの累計額	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	計	
銚子市	2,724,020,053	2,152,000	2,152,000	2,152,000	2,152,000	0	2,732,628,053	
旭 市	旭	1,792,441,313	1,651,000	1,651,000	1,651,000	1,651,000	0	1,799,045,313
	干潟	623,502,524	332,000	332,000	332,000	332,000	0	624,830,524
	海上	590,977,236	446,000	446,000	446,000	446,000	0	592,761,236
	飯岡	668,333,035	440,000	440,000	440,000	440,000	0	670,093,035
	計	3,675,254,108	2,869,000	2,869,000	2,869,000	2,869,000	0	3,686,730,108
東庄町	1,161,827,262	907,000	907,000	907,000	907,000	0	1,165,455,262	
計	7,561,101,423	5,928,000	5,928,000	5,928,000	5,928,000	0	7,584,813,423	

## 8 給水料金

### (1) 現行料金制度の概要

#### ア 料金設定方式

原価の算定は損益ベースで行い、料金算定期間中の総費用を固定費と変動費に区分し、固定費は基本料金で、変動費は使用料金で回収する。

#### イ 責任水量制

構成団体の要望水量に応じた設備投資を行ったことから、固定費の回収を一日最大給水量比で行うこととした。

現行の給水料金は、一日最大給水量の85%を基本水量とした基本料金と、実際の使用水量に係る使用料金とで構成されている。

#### ウ 現行給水料金

現行の給水料金は、平成9年3月議会定例会で議決され、平成9年4月1日から適用されている。

また、消費税の転嫁については、消費税法の施行及びその後の改正に併せた上乘せを行っている。

### (2) 料金の推移

#### ア 出資割合と持分量

団体名	持分量(m <sup>3</sup> )	出資割合(%)
銚子市	23,412	36.3
旭市	旭	15,030
	干潟	5,500
	海上	4,858
	飯岡	5,890
	計	31,278
東庄町	9,906	15.3
合計	64,596	100.0

※ 持分量は、認可時の計画一日最大給水量

#### イ 基本水量割合の推移

年度	S56	S57	S58	S59	S60	S61	S62	S63	H元	H2	H3	H4	H5	H6～H30	R元～R3
割合(%)	20.0	30.0	40.0	50.0	60.0	60.0 (70.0)	65.0 (80.0)	70.0 (90.0)	75.0	80.0	65.0 (85.0)	73.0 (90.0)	78.0 (95.0)	85.0	76.0
水量(m <sup>3</sup> )	12,918	19,379	25,838	32,298	38,758	38,758 (45,217)	41,989 (51,677)	45,217 (58,136)	48,449	51,677	41,989 (54,907)	47,155 (58,136)	50,384 (61,367)	54,907	49,093

※1 ( )内は年度当初

2 昭和61年度から昭和63年度については、構成団体の財政事情を考慮して変更した。

3 平成3年度から平成5年度については、現行料金算定には入っていなかった自治省財政局長通達に基づく繰り出し(元利償還ベース及び割賦負担金ベース)を受けたため変更した。

ウ 料金体系等について

項目	給水開始時料金 (昭和56年度～昭和63年度)	2次改定料金 (平成元年度～平成8年度)	3次改定料金 (平成9年度～現在)
料金体系	二部料金制 (基本料金及び使用料金)	同左	同左
料金単価	基本料金：48円/m <sup>3</sup> 使用料金：80円/m <sup>3</sup> ※ 使用料金は逓減制で、基本水量を超えると60円/m <sup>3</sup>	基本料金：52円/m <sup>3</sup> 使用料金：48円/m <sup>3</sup> ※1 使用料金逓減制廃止 2 消費税外税方式	基本料金：55円/m <sup>3</sup> 使用料金：44円/m <sup>3</sup> ※ 消費税外税方式
料金算定期間	基本料金：昭和56年度～平成2年度 (10年間) 使用料金：昭和56年度～昭和58年度 (3年間)	平成元年度～平成5年度 (5年間)	平成9年度～平成11年度 (3年間)
料金算定方式	資金ベース	損益ベース	同左
料金原価の分解	(基本料金) 人件費＋支払利息  (使用料金) 動力費＋薬品費＋受水費＋ 修繕費＋委託料＋その他の費用 ※ 減価償却費は料金算定対象外とした。	(基本料金) 人件費＋修繕費＋委託料＋ その他の費用＋減価償却費 (80%)＋支払利息  (使用料金) 動力費＋薬品費＋受水費＋ 減価償却費(20%) ※ 累積欠損金は料金算定対象外とした。	(基本料金) 人件費＋修繕費＋委託料＋その 他の費用＋減価償却費(80%)＋支払 利息  (使用料金) 動力費＋薬品費＋受水費＋ 減価償却費(20%)